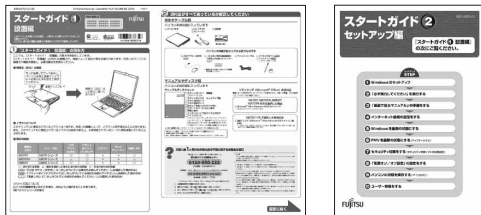
B5FJ-3531-02

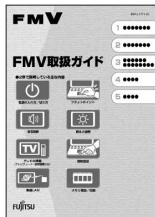
FMV
テレビ操作ガイド

マニュアルのご案内

冊子のマニュアル

スタートガイド（1 設置編　2 セットアップ編）

使い始めるまでの準備はこれでバッチリ

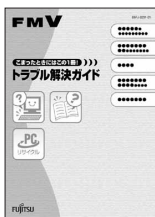
●『スタートガイド1　設置編』
●『スタートガイド2　セットアップ編』

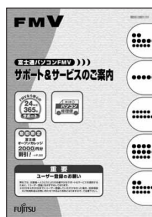
FMV取扱ガイド

●各部の名称と働き
●パソコンの取り扱い
・電源の入れ方/切り方
・音量の調節
・輝度の調節　など
●周辺機器の設置/設定/増設
●お手入れ
●仕様一覧

FMVテレビ操作ガイド

テレビチューナー内蔵機種に添付

●テレビについて
・テレビの見かた
・録画のしかた
・保存のしかた
●テレビなどに関するQ&A

トラブル解決ガイド

●マイリカバリ
●バックアップ
●トラブル解決Q&A
●リカバリ（ご購入時の状態に戻す）
●廃棄・リサイクル

サポート&サービスのご案内

●ユーザー登録・特典
●AzbyClubのご案内
●困ったときは
●故障かな？ と思ったときは
●お問い合わせ先
●操作指導サービス
●お問い合わせ票/修理依頼票

この他にも、マニュアルや重要なお知らせなどの紙、冊子類があります。

画面で見るマニュアル

説明している主な内容

●パソコンの基本
●セキュリティ対策
●インターネット／Eメール
●ＦＭＶ使いこなし事例集
●パソコン本体の取り扱い
●周辺機器の接続
●添付ソフトウェア一覧
●困ったときのQ&A

※この他にも、役に立つ情報が盛りだくさんです。

テクニカルコミュニケーター協会が定める「画面で見るマニュアル標準マーク」です。

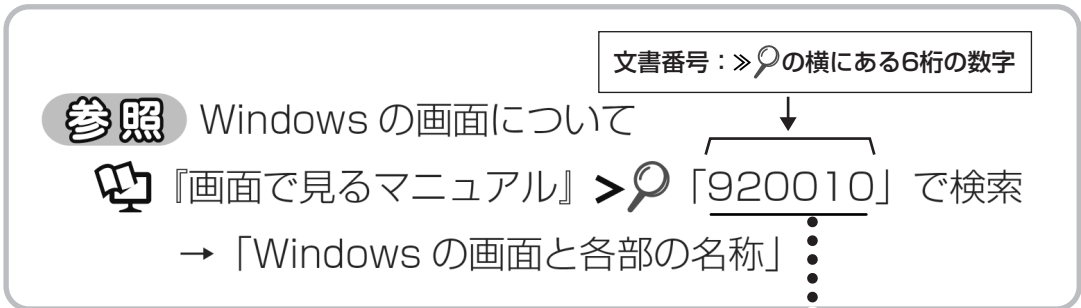
画面で見るマニュアルの始め方

（スタート）→「すべてのプログラム」→「ＦＭＶ画面で見るマニュアル」の順にクリック

参照の探し方

冊子のマニュアルの本文内に、≫🔍「＊＊＊＊＊＊（文書番号）」とある場合は、『画面で見るマニュアル』で検索してご覧ください。

文書番号：≫🔍の横にある6桁の数字

参照 Windows の画面について
『画面で見るマニュアル』＞🔍「920010」で検索
→「Windows の画面と各部の名称」

文書番号（6桁の数字）を入力して「検索する」をクリック

FMV 画面で見るマニュアル バージョン情報:V1.(　)
920010 検索する ? 検索のヒント
FMV 画面で見るマニュアル

❶ 文書番号（6桁の数字）を入力
❷「検索する」をクリック

文書番号の内容が表示

「目次」、「検索」、「索引」など、他にもいろいろな探し方があります。
『画面で見るマニュアル』について詳しくは、画面右上の [?使い方] をクリックしてください。

目次

このマニュアルの表記について

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なる場合があります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略している場合があります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照先を記述しています。
参照	参照していただきたいマニュアルを記述しています。
	冊子のマニュアルを表しています。
	画面で見るマニュアルを表しています。 （起動方法について、このマニュアルの巻頭でご案内しています。）
デジタル	デジタル放送のみの場合を示しています。 ■対象機種：全機種
アナログ	地上アナログ放送のみの場合を示しています。 ■対象機種：DESKPOWER BIBLO
	CD-ROM/DVD-ROM を表しています。

製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER、FMV-TEO FMV-BIBLO	FMV
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-TEO	TEO
FMV-BIBLO	BIBLO
Windows Vista™ Home Premium	Windows
画面で見るマニュアル V1.1	画面で見るマニュアル
外部デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー、BS/CS/CATV チューナー、ケーブルテレビ会社用のホームターミナル	セットトップボックス
スーパーマルチドライブ、Blu-ray Disc ドライブ（スーパーマルチドライブ機能対応）	CD/DVD ドライブ

TEO、BIBLO をお使いの方へ

このマニュアルで「マウスで操作する」とある箇所は、フラットポイントでも操作できます。

商標および著作権について

安全上のご注意

FMV を安全に正しくお使いいただくための重要な情報です。

本製品でテレビ、DVD、ゲームなどの映像を見たり、本製品にご家庭のテレビなどを接続したりしてご利用になる場合には、部屋を明るくして、画面から充分離れてご覧ください。

映像を視聴する方の体質によっては、強い光の刺激や点滅の繰り返しを受けることによって一時的な筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。また、このような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。

お使いになる上でのご注意

大切な録画・録音・編集について

- 大切な録画・録音・編集を行う場合は、事前に試し録画・録音・編集をして、正しくできることをご確認ください。本製品およびディスクを使用中に、万一何らかの不具合が起きて、録画・録音・編集されなかった場合、その内容の補償およびそれに付随する損害に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 大切な内容の録画・録音・編集済みのデータを記録してあるディスクを、定期的にバックアップすることをお勧めします。記録されたデジタル信号は劣化しませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。

ハードディスクについて

パソコンに内蔵されているハードディスクは非常に精密な機器です。お使いの状況によっては、部分的な破損が起きたり、最悪の場合はデータの読み書きができなくなったりするおそれもあります。ハードディスクは、録画・録音・編集した内容の恒久的な保存場所ではなく、一度見るためや、編集したり DVD や Blu-ray Disc にダビングしたりするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

停電などについて

- 本製品の動作中に停電などが起こると、録画ができなかったり、内蔵ハードディスクに保存してある録画内容が損なわれたりすることがあります。録画した大切な録画内容は、DVD や Blu-ray Disc にコピーして保存されることをお勧めします。
- DVD への録画中に停電が発生した場合、録画に失敗することがあります。またこのとき、録画していたディスクが使用不可能になることがあります。

著作権について

- 本製品で録画･録音したものを、無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、インターネット配信、レンタル（有償・無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- 本製品には、マクロビジョンコーポレーションおよびその他の権利者が所有している米国特許の方法クレームその他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

本製品における MPEG-4 ライセンスに関する注意

本製品は、MPEG-4 ビジュアル規格特許ライセンスを管理する MPEG LA LLC から弊社が製造・販売のライセンス許諾を得て提供しているものです。MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した態様で、本製品を個人が無償で使用することは、前記ライセンス許諾の範囲内であり許可されています。上記以外の使用については許可されておりません。

コピーガードについて

「DigitalTVbox」はコピーガード機能として、マクロビジョン方式、CGMS-A 方式に対応しています。

市販、レンタル、放送などのコンテンツ（映画やドラマなど）のうち著作権保護されているものや、一部のビデオ機器のメニュー画面や操作画面などでコピーガード機能が働いているものは、録画することはできません。

また、コピーガード機能（マクロビジョン方式、CGMS-A 方式）に対応していない機器で録画した映像を入力した場合や、劣化したビデオテープの映像を入力した場合、電波受信状況が良くない場合、コピーガード情報として検出され、映像の録画ができないことがあります。

地上・BS・110 度 CS デジタル放送、またはケーブルテレビに含まれるデジタル放送など、デジタル放送受信機器で受信する番組には、コピーガード機能が働いている場合があります。

これらのデジタル放送受信機器とパソコンの映像入力端子を接続して、コピーガード機能が働いている番組の映像をパソコンで録画をすることはできません。

ケーブルテレビ局からアナログ放送を受信している場合、コピーガード機能が働いた番組の録画はできません。

BIBLO をお使いになるときの注意

- 次の操作を行う場合は、パソコン本体に AC アダプタを取り付けてください。
  - 「DigitalTVbox」で録画を行う場合
  - CD/DVD/Blu-ray Disc に書き込み／書き換えを行う場合
- ワンタッチボタンで操作できる機能があります。

参照 ワンタッチボタン

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「ワンタッチボタンを使う」

第1章

このパソコンでできること

テレビを楽しむ

FMV では、通常のテレビと同じように、テレビ番組（アナログ、デジタル）を視聴できます。また、パソコンならではの楽しみ方として、番組を大容量ハードディスクに録画する、録画番組を簡単に検索し、再生したり DVD へ保存したりする、といったことができます。ここでは、FMV のテレビ機能を紹介します。

デジタル放送が楽しめます デジタル

テレビ放送用ソフトウェア「DigitalTVbox（デジタルテレビボックス）」では、地上・BS・110 度 CS デジタル放送を見たり [注]、録画したりできます。

デジタル放送ならではの鮮明な高画質・高音質をお楽しみください。

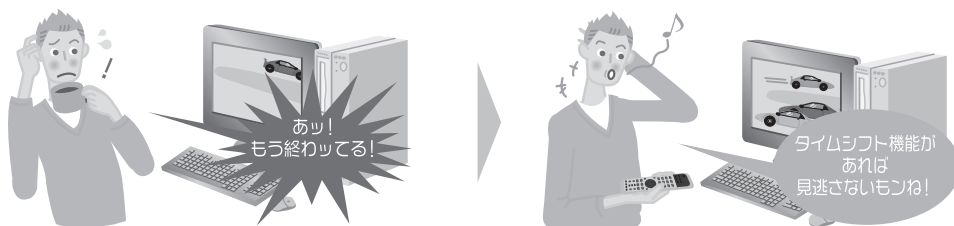
注：BS・110 度 CS デジタル放送の視聴・録画は、DESKPOWER LX70W/D、TEO をお使いの場合、LX-70WN、LX55WN、LX50WN、CE70WN でハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CS デジタル放送用）を選択した場合のみできます。

「テレビを楽しむ」（P.15）

テレビ番組を一時停止したり、巻戻しして見たりできます アナログ

■対象機種：DESKPOWER
BIBLO

「DigitalTVbox」のタイムシフト機能を使えば、地上アナログ放送でもう一度見たい場面や見逃してしまった決定的瞬間も、一時停止したり巻戻したりして見ることができます。今までと違うテレビ番組の楽しみ方ができます。

「タイムシフトモードで見る」（P.44）

録画番組の一覧を 3D ビューで表示できます

「3D MediaSurfing（スリーディーメディアサーフィン）」を使うと、「DigitalTVbox」で録ったテレビ番組を、三次元の奥行きのある状態に並べて見渡したり、検索したりすることができます。

参照 3D MediaSurfing

『画面で見るマニュアル』＞「210300」で検索
→「3D MediaSurfing」

テレビ番組の録画・再生ができます

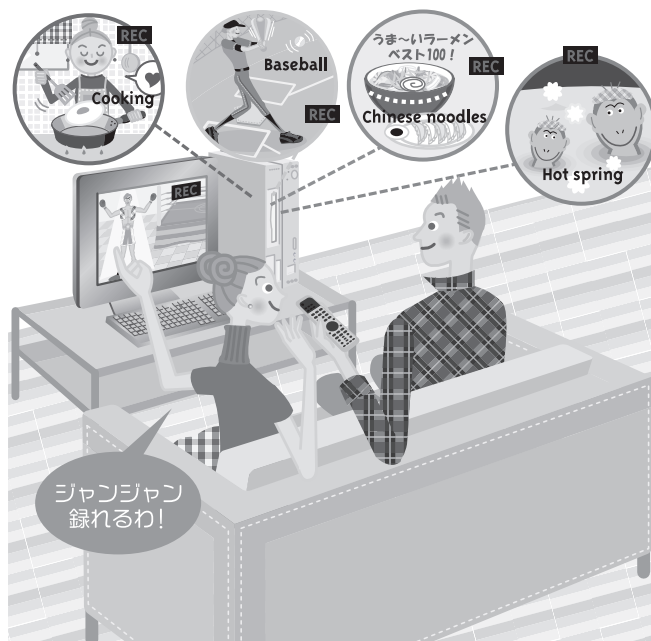
ビデオテープへの録画だと、テープの残り時間が気になります。

でも FMV には大容量のハードディスクがあるので大丈夫。

DVD-RAM に直接録画してすぐに持ち出したり [注]、そのままライブラリとして保管したりできます。DVD レコーダー感覚でもお楽しみいただけます。

また、ライブラリから録画済の見たい番組を簡単に探し出して再生できます。

注：デジタル放送は DVD-RAM に直接録画できません。

- テレビを録る（P.55）
- 録ったテレビ番組を再生する（P.98）

映像をライブラリとして残せます

「DigitalTVbox」で録りだめした大切な番組も、FMV なら手軽に DVD や Blu-ray Disc[注] に保存できます。映像をライブラリとして残しましょう。

注：BIBLO NX95W/D をお使いの場合

- 録ったテレビ番組を DVD に保存する（P.84）
- Blu-ray Disc を使う（P.106）

FMVのテレビ機能について

FMV に搭載されているテレビ機能は次のとおりです。

見る

○：「DigitalTVbox」で視聴できます
ー：対応していません

DESKPOWER

お使いの機種	デジタル放送		アナログ放送		録画番組
	地上デジタル放送	BS・110度 CS デジタル放送	地上アナログ放送	BS アナログ放送	
LX70W/D	○	○	○	ー	○
LX50W/D	○	ー	○	ー	○
LX70WN[注1]	○	○	○	ー	○
LX70WN[注2]	○	ー	○	ー	○
LX55WN[注1]	○	○	○	ー	○
LX55WN[注2]	○	ー	○	ー	○
LX50WN[注1]	○	○	○	ー	○
LX50WN[注2]	○	ー	○	ー	○
CE70W7/D	○	ー	○	ー	○
CE70WN[注1]	○	○	○	ー	○
CE70WN[注2]	○	ー	○	ー	○

TEO

お使いの機種	デジタル放送		アナログ放送		録画番組
	地上デジタル放送	BS・110度 CS デジタル放送	地上アナログ放送	BS アナログ放送	
TEO50W/D	○	○	ー	ー	○
TEO50WN	○	○	ー	ー	○

BIBLO

お使いの機種	デジタル放送		アナログ放送		録画番組
	地上デジタル放送	BS・110度 CS デジタル放送	地上アナログ放送	BS アナログ放送	
NX95W/D	○	ー	○	ー	○
NX70W/D	○	ー	○	ー	○
NX90WN/D	○	ー	○	ー	○

注 1：ハイビジョン・デジタル・チューナー（地上・BS・CS デジタル放送用）を選択した場合
注 2：ハイビジョン・デジタル・チューナー（地上デジタル放送用）を選択した場合

録る

○：「DigitalTVbox」で録画できます

ー：対応していません

お使いの機種	デジタル放送			アナログ放送		
	ハードディスクへの録画	予約録画／番組表	DVD-RAMへの直接録画	ハードディスクへの録画	予約録画／番組表	DVD-RAMへの直接録画
DESKPOWER	○	○	ー	○	○	○
TEO	○	○	ー	ー	ー	ー
BIBLO	○	○	ー	○	○	○

保存する

DVDに保存する

Ⓓ：「DigitalTVbox」で保存できます

Ⓦ：「DVD MovieWriter」で保存できます

ー：対応していません

お使いの機種	録画番組			
	デジタル放送		アナログ放送	
	DVDへダビング	DVDへ移動	DVDへダビング	DVDへ移動
DESKPOWER	Ⓓ	Ⓓ	Ⓦ	ー
TEO	Ⓓ	Ⓓ	ー	ー
BIBLO	Ⓓ	Ⓓ	Ⓦ	ー

Blu-ray Discに保存する（Blu-ray Discドライブ搭載機種のみ）

Ⓓ：「DigitalTVbox」で保存できます

Ⓦ：「DVD MovieWriter」で保存できます

ー：対応していません

お使いの機種	録画番組			
	デジタル放送		アナログ放送	
	Blu-ray Discへダビング	Blu-ray Discへ移動	Blu-ray Discへダビング	Blu-ray Discへ移動
BIBLO NX95W/D	Ⓓ	Ⓓ	Ⓦ	ー

第2章

テレビを楽しむ

アナログ放送とデジタル放送について

お使いの機種によっては、アナログ放送やデジタル放送の視聴や録画ができます。ここでは、アナログ放送とデジタル放送の違いや、受信方法について紹介します。

アナログ放送とは

■対象機種：DESKPOWER
BIBLO

テレビがお茶の間に登場して以来現在まで利用されている、アナログ信号（信号の波形で情報を表現したもの）を使った放送です。アナログ放送には、地上アナログ放送と BS アナログ放送の 2 種類があります。FMV は BS アナログ放送には対応しておりません。

デジタル放送とは

■対象機種：全機種

デジタル信号（0と1で情報を表現したもの）を使った放送です。デジタル放送には、地上デジタル放送、BS デジタル放送、および 110 度 CS デジタル放送があります。

地上デジタル放送とは

2003 年 12 月から、地上波の UHF 帯を使用して開始されたデジタル放送です。地上アナログ放送と比較すると、次のような特長があります。

- デジタルハイビジョン放送
  高画質できめ細やかな映像が楽しめます。
- 多チャンネル放送
  デジタル圧縮技術によって、1 つのテレビ放送局で複数の番組を楽しめます。
- データ放送
  文字や図などで情報を提供する放送です。地域に密着したニュースや天気予報などがあります。

- 画像が鮮明
  地形や建造物の反射波の影響を受けにくいので、画像が 2 重、3 重に映ったり、揺れたりするなどのゴースト障害がありません。
- 電子番組表
  番組表データは放送波と一緒に各放送局から送信されるため、アンテナ線をつなぐだけで利用できます。番組情報はリアルタイムに近い形で更新されますので、急な番組変更の場合も安心です。予約録画をする場合、スポーツ番組の放送延長にも自動で対応します［注］。

  注：DESKPOWER、BIBLO の場合です。TEO の場合は、「G-GUIDE」を使ってインターネット上の電子番組表を利用します。

地上デジタル放送については、社団法人 デジタル放送推進協会のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）（2007 年 4 月現在）をご覧ください。

BS デジタル放送とは

2000 年 12 月から、従来の WOWOW、NHK-BS といった BS 放送（BS アナログ放送）に加えて、新たに始まった、放送衛星（BS）を使用した放送です。
BS デジタル放送については、社団法人 デジタル放送推進協会のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）（2007 年 4 月現在）をご覧ください。

110 度 CS デジタル放送とは

通信衛星（CS）を用いた衛星放送の一種です。ほとんどの放送が有料です。

重要

◆BS・110 度 CS デジタル放送は、DESKPOWER LX70W/D、TEO をお使いの場合、LX70WN、LX55WN、LX50WN、CE70WN でハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CS デジタル放送用）を選択した場合のみ視聴できます。
◆放送番組の著作権保護のために、1 回だけ録画可能なコピーガード機能が働いています。そのため、DVD や他のパソコンなどにコピーして視聴することはできません。
◆**有料放送視聴の手続きについて**
有料放送を視聴したい場合は、別途加入申し込みと契約が必要になります。詳しくは、各放送局にお問い合わせください。

アナログ放送やデジタル放送を受信するには

地上アナログ放送を受信するには

- アナログ放送アンテナを接続する
  地上アナログ放送の VHF/UHF アンテナを接続する必要があります。

地上デジタル放送を受信するには

- B-CAS カードが必要です
  - 地上デジタル放送を視聴したり、録画したりするのに必要なカードです。必ずパソコン本体に挿入してください。B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送の視聴や録画ができません。
  - パソコンに添付されている B-CAS カードの台紙の一部が、ユーザー登録用はがきになっています。台紙や B-CAS カードの『ファーストステップガイド』に記載されていることをよくお読みになり、ユーザー登録はがきに必要事項を記入の上、送付してユーザー登録をしてください。
  - B-CAS カードは、お客様と（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ（略称：B-CAS）社との直接契約となります。B-CAS カード使用許諾契約約款に従って管理してください。
    パソコンの修理時は、B-CAS カードを取り外し、お客様の責任で保管してください。
  - B-CAS カードの紛失・盗難時や、破損したり汚れたりした場合など、B-CAS カードに関する質問は B-CAS 社カスタマーセンター（→ P.140）までお問い合わせください。
- お住まいの地域が地上デジタル放送の放送エリア内か確認する
  確認するには、社団法人 デジタル放送推進協会のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）（2007 年 4 月現在）をご覧ください。
- UHF アンテナを接続する
  地上デジタル放送対応の UHF アンテナを接続する必要があります。

BSデジタル放送を受信するには

重 要

◆次の場合はBSデジタル放送を視聴できません。
・DESKPOWER LX50W/D、CE70W7/D、BIBLOをお使いの場合
・LX70WN、LX55WN、LX50WN、CE70WNでハイビジョン・テレビチューナー（地上デジタル放送用）を選択した場合

- NHKと受信契約をする
  NHKと受信契約をし、受信料を支払う必要があります。受信契約をしていないと、画面左下に契約をうながすメッセージが表示され続けます。
  すでに契約している場合は、新たに契約をする必要はありません。
- BSデジタル放送に対応したアンテナケーブルを接続する

110度CSデジタル放送を受信するには

重 要

◆次の場合は110度CSデジタル放送を視聴できません。
・DESKPOWER LX50W/D、CE70W7/D、BIBLOをお使いの場合
・LX70WN、LX55WN、LX50WN、CE70WNでハイビジョン・テレビチューナー（地上デジタル放送用）を選択した場合

- 110度CSデジタル放送に対応したアンテナケーブルを接続する

テレビを見るときの注意

ここでは、「DigitalTVbox（デジタルテレビボックス）」をお使いになるときに注意していただきたいことを説明します。

電波の受信状態について

- 画像および音声の品質は、アンテナの電波受信状況により大きく左右されます。
- 本製品をお使いになる地域の電波状態が弱い場合や、室内アンテナをご利用の場合などは、受信状態が悪く、画質に影響が出ることがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターのマニュアルをご覧ください。
- 本製品をお使いになる地域の電波状態が強すぎる場合は、受信レベルが飽和し、画質に影響が出ることがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアッテネーターをご購入ください。アッテネーターをお使いになる場合は、アッテネーターのマニュアルをご覧ください。

アナログ放送の映像の表示について

DESKPOWER をお使いの場合、「DigitalTVbox」のライブモードの映像は、ご使用の機種や使用状況により家電テレビなどに比べて遅れて表示されます。
これは、パソコンの画面に映像を表示する仕組みによるもので故障ではありませんが、次の制限事項があります。

- ライブモードの映像や音声は、プログレッシブ設定では約 0.2 秒の遅れが生じます。テレビゲームやカラオケなど操作に支障をきたす場合は、「DigitalTVbox」の「トップメニュー」→「設定」→「テレビ設定」→「地上アナログ」→「映像補正設定」を「インタレース自動」にしてお使いください。

テレビや DVD をよりスムーズな映像でお楽しみいただくために

本製品に用意されているインターネットのセキュリティ対策ソフト「Norton Internet Security」をご使用の場合、「DigitalTVbox」は、Windows を起動してから約 5 ～ 10 分後に起動することをお勧めします。
「Norton Internet Security」は初期設定を行った後、Windows を起動するたびにパソコンの環境をチェックします。このチェックの間（約 5 ～ 10 分)、他のソフトウェアの動作が遅くなる場合があります。
そのため、チェックの間に「DigitalTVbox」や「WinDVD」でテレビ番組や DVD を視聴すると、映像がスムーズに再生されない場合があります（録画データには影響ありません)。
なお、この情報は株式会社シマンテックのサポートページ（http://www.symantec.com/region/jp/techsupp/regist/oem/fujitsu/ の「DVD やテレビを視聴するときのご注意」)（2007 年 3 月現在）にも記載されています。

テレビの視聴や録画、再生などに関する注意

- 「DigitalTVbox」をお使いのときに他のソフトウェアやスクリーンセーバーが動作していると、音が飛ぶ、映像が正しく表示されないなど、正常に動作しない場合があります。
- テレビの視聴をしているときに、使用状況やシーンによっては、映像がスムーズに再生されない場合があります。
- 電源を切る場合や省電力状態にする場合は、(アプリ終了) を押して「DigitalTVbox」を終了してください。画面右下の通知領域にある「DigitalTVbox」アイコンが待機状態 表示になります。

その他の注意

- 画面のプロパティ設定を変更しないでください
  「DigitalTVbox」をご使用中は画面のプロパティの設定を変更しないでください。
- 他のソフトウェアと同時に使わないでください
  「DigitalTVbox」は、「メディアプレーヤー」など、他のソフトウェアと同時に使わないでください。
- 画面の解像度と発色数は、ご購入時の設定でお使いください。

- 画面の解像度を 800 × 600 ピクセルに設定した場合、「DigitalTVbox」が起動しません。また、垂直解像度を 768 ピクセル未満に設定した場合、画面全体が表示されないことがあります。768 ピクセル以上に設定されることをお勧めします。
- 定期的にデフラグを実行してください
  ハードディスクへの録画を頻繁に行うと、ハードディスク内のファイルが断片化され、ハードディスクへの読み書き速度が低下します。定期的なデフラグの実行をお勧めします。

  参照 デフラグ
  『画面で見るマニュアル』>「920330」で検索
  →「デフラグでハードディスクを整える」
- 番組表の受信中は自動的に省電力状態になりません。
  画面右下の通知領域にある「DigitalTVbox」アイコンが待機状態 表示のとき、全チャンネルの番組表が自動的に一括で更新されますが、受信に最大 2 時間かかり、その間は自動的に省電力状態にはなりません。自動的に省電力状態にする場合は、次の手順に従って番組表自動取得を「しない」に設定します。
  なお、BIBLO をお使いの場合は、パソコン本体に AC アダプタを取り付けてください。

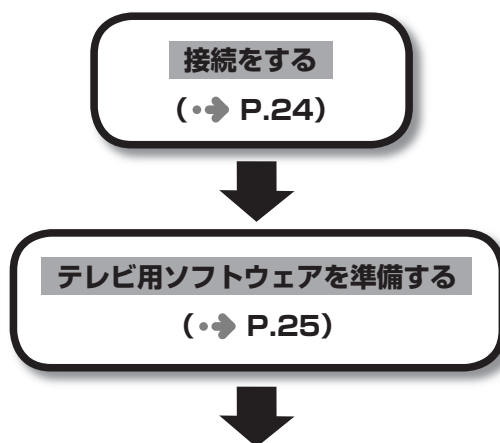
  1. (テレビ)を押します。
     「DigitalTVbox」が起動します。
  2. (メニュー)を押します。
     メニュー画面が表示されます。
  3. で「設定」を選択し、(決定)を押します。
  4. で「テレビ設定」を選択し、(決定)を押します。
  5. で「その他」を選択し、(決定)を押します。
  6. で「番組表自動取得」を選択して(決定)を押し、で「しない」を選択して(決定)を押します。
  7. で「決定」を選択し、(決定)を押します。
  8. (アプリ終了)を押します。

  以上で設定は終了です。

準備をする

ここでは、接続や設定など各準備の概要を説明します。

準備の流れ

FMV でテレビ番組を見たり録画したり、ビデオテープから映像をパソコンに取り込んだりするには、接続や設定などの準備を行う必要があります。
ここでは、準備の流れについてご紹介します。

ここまで設定が終了したら、テレビを見たり録ったりできます。

・テレビを見る（P.40）

・テレビを録る（P.55）

接続をする

ここでは、このパソコンでテレビ番組の視聴や録画をするために必要な接続について説明します。

アンテナの接続をする

アンテナの接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。

参照 アンテナケーブルの接続方法

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」

B-CAS カードを挿入する

B-CAS カードの挿入方法については、次のマニュアルをご覧ください。

参照 B-CAS カードのセット方法

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」→「B-CAS カードをセットする」

電話回線やネットワークに接続をする

デジタル放送のデータ放送で双方向通信をする場合は、モジュラーケーブルや LAN ケーブルで、パソコンを電話回線やネットワークに接続します。接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。モジュラーケーブルは必要に応じてご用意ください。

モジュラーケーブルを接続する

■対象機種：DESKPOWER LX70W/D、TEO
DESKPOWER LX70WN、LX55WN、LX50WN、CE70WN でハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CS デジタル放送用）を選択した場合

参照

『画面で見るマニュアル』>「000570」で検索

→「内蔵モデムについて」

LAN ケーブルを接続する

■対象機種：全機種

参照

『画面で見るマニュアル』>「000100」で検索

→「LAN を使う」

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル　▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

テレビ用ソフトウェアを準備する

ここでは、「DigitalTVbox」を初めて起動するときに必要な設定について説明します。
設定を行う前にアンテナケーブルを接続してください。

POINT

◆引越しなどをした場合は、チャンネルや地域情報の変更が必要なときがあります。

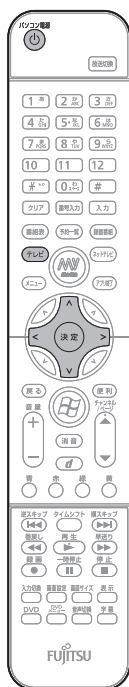
参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」
・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「準備する」→「「DigitalTVbox」の初回起動」の順にクリック

◆地上デジタル放送の放送エリアを確認するには、社団法人 デジタル放送推進協会のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）（2007 年 4 月現在）をご覧ください。

リモコンのカーソルボタンの表記について

このマニュアルでは、リモコンのカーソルボタンについて次の図で表します。
メニュー画面などで各項目を選択するときに使います。

- 上下の移動は［∧］［∨］を押します。
- 左右の移動は［<］［>］を押します。

初期設定をする

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

Windows が起動していない場合は、パソコン電源 を押して、Windows を起動します。

2

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

1. テレビ を押します。

TEO をお使いの場合

1. リモコンの PC TV を「PC」に切り換えます。
2. MyMedia を押します。「MyMedia」の画面が表示されます。
3. で「テレビ」を選択し、決定 を押します。

初めて「DigitalTVbox」を起動した場合は、使用許諾書の画面が表示されます。その場合は「はい」をクリックします。

「DigitalTVbox」の初回設定の画面が表示されます。

POINT

◆「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「続行」をクリックします。
「続行」が表示されず「管理者アカウント」が表示されている場合は、そのアカウントのパスワードを入力してから「OK」をクリックします。

◆「DigitalTVbox」を起動すると Windows Aero（ウィンドウズエアロ）が動作しなくなります。「DigitalTVbox」が終了すると、Windows Aero は再び動作します。

◆一度「DigitalTVbox」を起動したことがある場合は、次の手順に従って操作してください。
1. メニュー を押します。
2. で「設定」を選択し、決定 を押します。
3. で「かんたん設定」を選択し、決定 を押します。

3

で「実行」を選択し、決定を押します。

4

お住まいの地域の郵便番号を設定します。

で「郵便番号」を選択し、決定を押します。

入力ボックスが表示されたらリモコンやキーボードで郵便番号を入力し、決定を押します。

で「確定」を選択し、決定を押します。

5

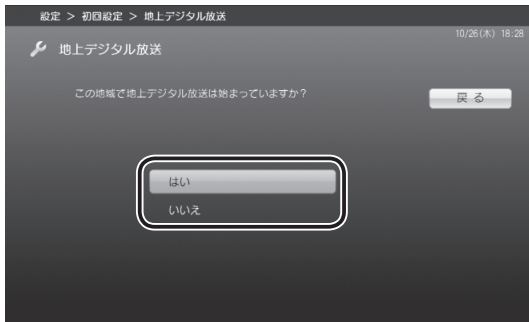
お住まいの地域の都道府県域を設定します（地上デジタル）。

「都道府県域」が選択されている状態で決定を押します。ウィンドウが表示されたらでお住まいの都道府県域を選択し、決定を押します。

で「確定」を選択し、決定を押します。

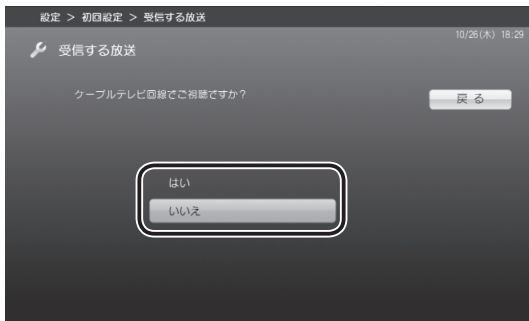
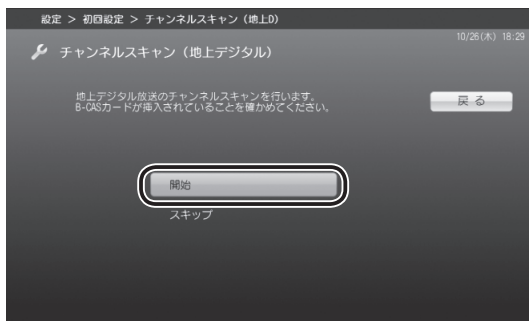
次のページへ続く

6

お住まいの地域で地上デジタル放送が開局している場合は、で「はい」を選択し、決定を押します。地上デジタル放送が開局していない場合は、で「いいえ」を選択し、決定を押します。

「いいえ」を選択した場合は、手順 10（ P.30）にお進みください。

◆放送エリア内であっても、地形やビルなどによって電波がさえぎられる場合や電波が弱い場合などにより、視聴できないことがあります。

7

ケーブルテレビに加入している場合は、で「はい」を選択し、決定を押します。加入していない場合は、で「いいえ」を選択し、決定を押します。

8 で「開始」を選択して 決定 を押します。

受信できるチャンネルの検索が始まります。

POINT

◆「信号が受信できません。天候が悪いか、アンテナ線の接続状態に問題がある可能性があります。」というメッセージが表示された場合は、アンテナケーブルが正しく接続されているかを再度確認してください。

◆電波の受信状態が悪いときは、「チャンネルスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターまたはアッテネーターをご購入ください。アンテナブースターまたはアッテネーターをお使いになる場合は、それぞれのマニュアルをご覧ください。

9 「チャンネルスキャンが終わりました」と表示されたら、「はい」が選択されている状態で 決定 を押します。

DESKPOWER LX50W/D、CE70W7/D をお使いの場合、LX70WN、LX55WN、LX50WN、CE70WN でハイビジョン・テレビチューナー（地上デジタル放送用）を選択した場合、BIBLO をお使いの場合は手順 13（P.31）へお進みください。

次のページへ続く

10

「アンテナ電源」が選択されている状態で決定を押します。アンテナ電源供給をする場合はで「入」を選択し、決定を押します。しない場合は、で「切」を選択し、決定を押します。

で「確定」を選択し、決定を押します。

- マンションなどで集合住宅に共同アンテナが設置されている場合は「切」を選択します。
- 個人で衛星アンテナを設置している場合は「入」を選択します。なお、個人で衛星アンテナを設置している場合でも他のデジタル放送機器とアンテナを共有しているときは、「切」を選択してください。

11

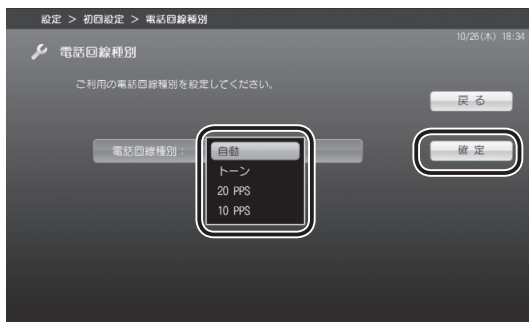
モデム、または回線を設定します。

「モデム」が選択されている状態で決定を押します。ウィンドウが表示されたらでお使いになるモデム、または回線を選択し、決定を押します。

で「確定」を選択し、決定を押します。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

12 **「電話回線種別」が選択されている状態でを押します。ウィンドウが表示されたらでお使いの電話回線種別を選択し、を押します。**

で「確定」を選択し、を押します。

13 **「発信番号設定」が選択されている状態でを押します。ウィンドウが表示されたらでお使いの電話回線の発信番号（外線設定）を選択し、を押します。**

会社やホテルなどで、「0」などの数字をダイヤルしてから外線につなぐ場合は、その数字を選択します。

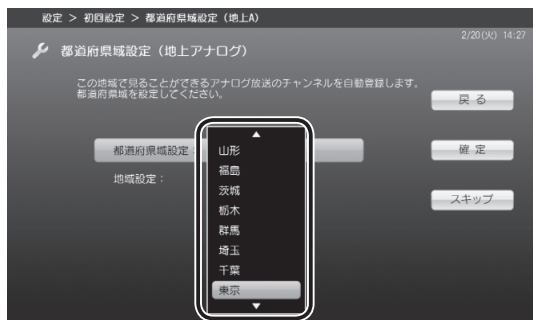
モデムを搭載していない機種の場合や、外線発信番号を使用しない場合は、「なし」を選択します。

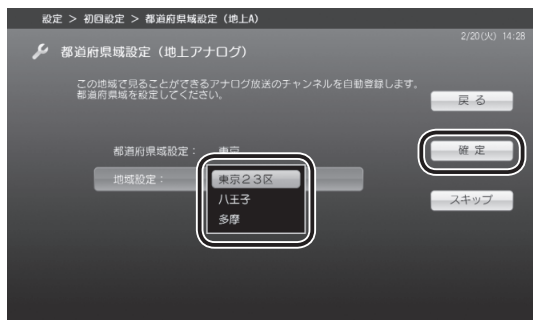
で「確定」を選択し、を押します。

TEO をお使いの場合は手順 18（P.33）へお進みください。

次のページへ続く

14 お住まいの地域の都道府県域を設定します（地上アナログ）。

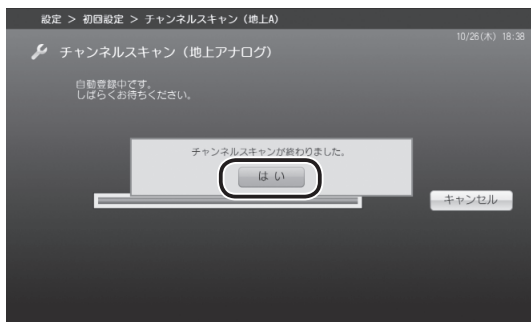
「都道府県域設定」が選択されている状態で決定を押します。ウィンドウが表示されたらでお住まいの都道府県域を選択し、決定を押します。

15 地域を設定します。

で「地域設定」を選択し、決定を押します。ウィンドウが表示されたら、でお住まいの地域を選択し、決定を押します。

で「確定」を選択し、決定を押します。

受信できるチャンネルの検索が始まります。

16 ケーブルテレビに加入している場合は、で「はい」を選択し、決定を押します。加入していない場合は、で「いいえ」を選択し、決定を押します。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

17 「チャンネルスキャンが終わりました」というメッセージが表示されたら、 で「はい」を選択し、 を押します。

18 で「確定」を選択し、 を押します。

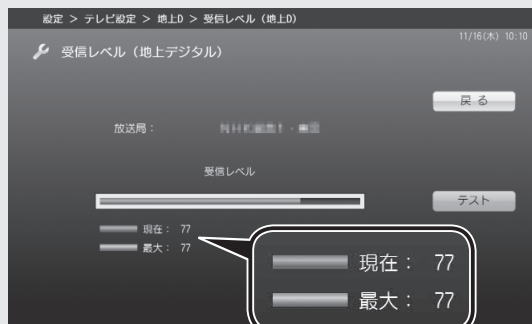
初回設定のウィンドウが閉じ、テレビ放送が表示されます。

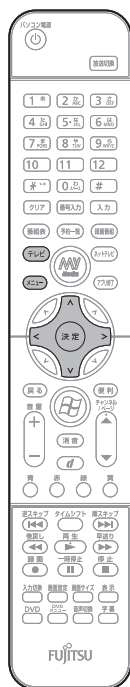
以上で初期設定は終了です。

POINT

◆「DigitalTVbox」では、デジタル放送の受信レベルをテストし、確認することができます。
ここで表示される受信レベルは、信号の強度を示すものではありません。信号が強過ぎても弱過ぎても、小さな値になる場合があります。

参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」

・ (スタート)→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「各種設定」→「テレビ設定」の順にクリック

パソコンの時刻合わせをする

「DigitalTVbox」で予約録画をするときは、パソコンの時刻が合っていないと、正しく予約録画できません。
地上デジタル放送の受信エリアにお住まいの場合は、アンテナを接続しておけば放送波と一緒に送信される時刻情報を使って、自動的に時刻合わせができます。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

1. (テレビ) を押します。

TEO をお使いの場合

1. リモコンの PC／TV を「PC」に切り換えます。
2. (MyMedia) を押します。「MyMedia」の画面が表示されます。
3. で「テレビ」を選択し、(決定) を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

2

(メニュー) を押します。

メニュー画面が表示されます。

3

で「設定」を選択し、(決定) を押します。

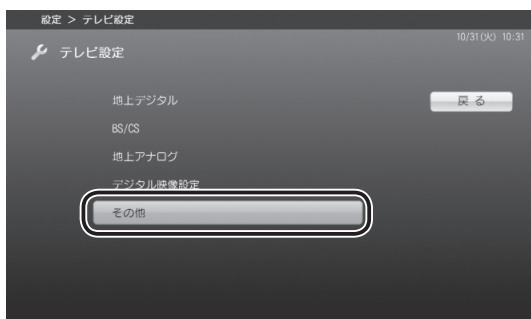
4

で「テレビ設定」を選択し、(決定) を押します。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

5

で「その他」を選択し、決定を押します。

6

で「自動時刻修正」を選択し、決定を押します。ウィンドウが表示されたら「する」を選択し、決定を押します。

POINT

◆手動で時刻合わせをする場合

お住まいの地域が地上デジタル放送の受信エリアではない場合や、アンテナに接続できない環境の場合は、手動で時刻合わせを行ってください。

1. 画面右下の通知領域にある時刻を右クリックし、表示されたメニューから「日付と時刻の調整」をクリックします。
2. 「日付と時刻変更」をクリックします。
   「日付と時刻の設定」で日付や時刻を合わせます。
   日付や時刻の合わせ方

項目	合わせ方
年月	◀ ▶をクリックし、正しい年月を選択
日付	正しい日付をクリック
時刻	11:05:35 の ▲ または ▼ をクリック

DVD-RAM をフォーマットする アナログ

DVD-RAM を初めて使う場合や、すでにデータが入っている DVD-RAM を再利用する場合は、このパソコンで読み書きできるようにするフォーマット（初期化）を行う必要があります。

・ アナログ放送を録画する場合：フォーマットが必要です。
・ デジタル放送を録画する場合：「デジタル放送を DVD-RAM に保存する」（→ P.94）をご覧ください。

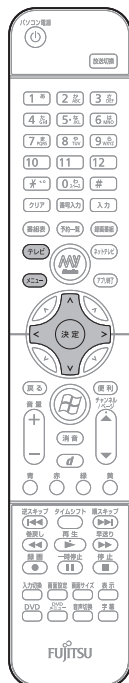
DVD-RAM は、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ（Type1）は使用できません。また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。9.4GB の両面タイプの DVD-RAM については、片面ごとにフォーマットしてください。

重 要

◆DVD-RAM にデータが入っていた場合、フォーマットを行うとすべてのデータが削除されます。

POINT

参照 DVD-RAM のフォーマット形式
『画面で見るマニュアル』>「000060」で検索
「DVD-RAM をフォーマットする」

参照 推奨ディスクについて
『ＦＭＶ取扱ガイド』
「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD を使う」または「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

（ボタンの配置はお使いの
機種により異なります）

1

フォーマットするDVD-RAMを、パソコンにセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」
または「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」

2

DESKPOWER、BIBLOをお使いの場合

1. (テレビ)を押します。

TEOをお使いの場合

1. リモコンの(PC TV)を「PC」に切り換えます。
2. (MyMedia)を押します。「MyMedia」の画面が表示されます。
3. ◇で「テレビ」を選択し、(決定)を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

3

(メニュー)を押します。

メニュー画面が表示されます。

4

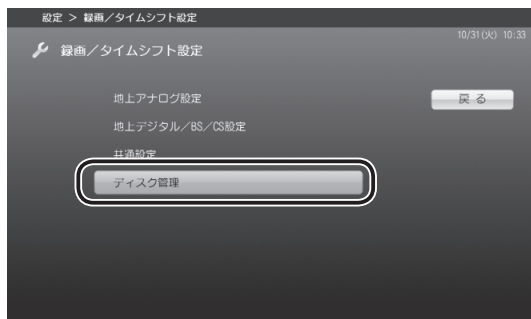
◇で「設定」を選択し、(決定)を押します。

次のページへ続く

5

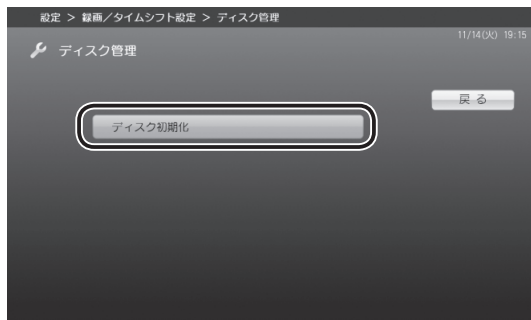
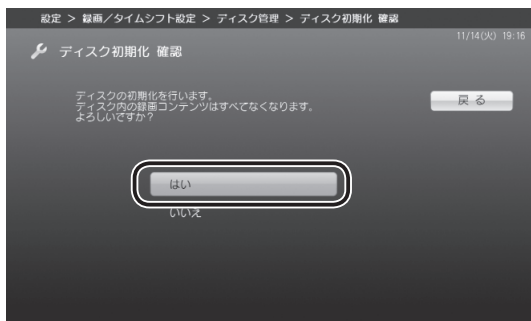
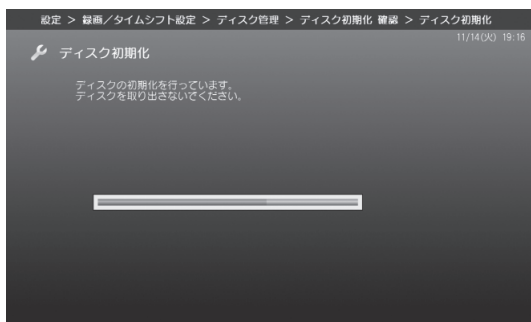
で「録画／タイムシフト設定」を選択し、決定を押します。

6

で「ディスク管理」を選択し、決定を押します。

7

で「ディスク初期化」を選択し、決定を押します。

ディスクの初期化が始まります。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

8 「ディスク初期化　確認」画面で◇で「はい」を選択し、(決定)を押します。

9 ディスクの初期化が始まります。

初期化が終了すると、「ディスク管理」の画面に戻ります。

テレビを見る

ここでは、「DigitalTVbox」での基本的な見かたについて説明します。
リモコン、またはマウスでも操作できます。

リモコンで操作（DESKPOWER、BIBLO の場合）

テレビを見る

（テレビ）を押す

テレビを終了する

（アプリ終了）を押す

音量を調節する

（＋）（－）を押す

放送波を切り替える

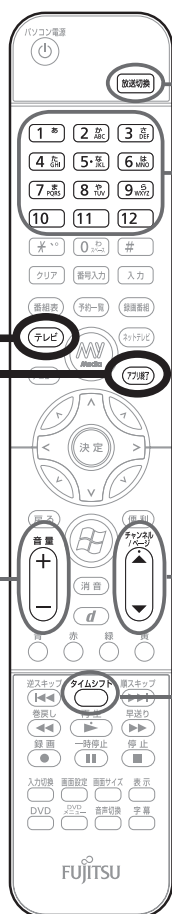
（放送切換）を押す

チャンネルを切り換える

（1）～（12）
または（▲）（▼）を押す

タイムシフトモードで見る

（タイムシフト）を押す（→ P.44）

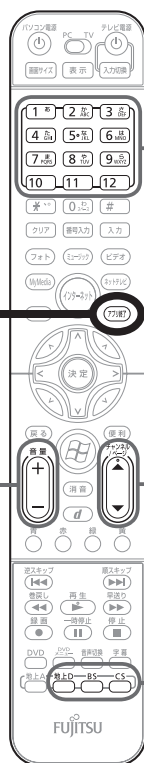
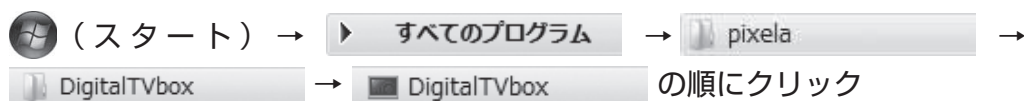
画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル　▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

リモコンで操作（TEOの場合）

テレビを見る

次の操作を行う

1. リモコンの PC TV を「PC」に切り換えます。
2. MyMedia を押します。

   「MyMedia」が起動し、画面が表示されます。

3. ◇で「テレビ」を選択し、決定 を押します。

リモコンが正常に動作しない場合は、「Q リモコンが効かない」（→ P.133）をご覧ください。

マウスで操作する場合は、次の画面のような操作パネルを使用します。操作パネルは、テレビ画面をクリックするか、マウスポインタを画面下部に持っていくと表示されます。

タイムシフトモードで見る

タイムシフト をクリック（P.44）

音量を調節する

－ ＋ をクリック

チャンネルを切り換える

∨ ∧ または 1 ～ 12 をクリック

パネルを表示／閉じる

をクリック

放送波を切り替える

放送波切替 をクリック

終了する

（待機モード）をクリック

・コンパクトモードの場合は画面右上に表示

・フルスクリーンモードの場合は、マウスポインタを画面上部へ持っていくと画面右上に表示

画面で見るマニュアル 添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

重要

◆「DigitalTVbox」では、デジタル放送の 5.1ch 音声は 2ch にダウンミックスして出力されます。

テレビを見るときのその他の操作

「DigitalTVbox」では、前ページで紹介した以外にもいろいろな操作ができます。

したい操作	リモコンで押すボタン
音声を切り替える [注]	音声切換
クイックメニューを表示する	便利
画面サイズを切り替える	画面サイズ

注：アナログ放送の場合、音声多重放送の音声が、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

POINT

◆3 桁のチャンネル番号を入力する

・「DigitalTVbox」で 3 桁のチャンネル番号を入力したい場合は、次の手順で設定を行ってください。

1. 番号入力を押します。
2. 3 桁の数字を押します。

以上で 3 桁のチャンネルを入力することができるようになります。

◆「1」～「12」のチャンネル番号を入力する場合は、1～12を押してチャンネル番号を入力します。入力後しばらくすると、入力したチャンネルが表示されます。

詳しくは、「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」

・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「テレビを見る」の順にクリック

タイムシフトモードで見る アナログ

「タイムシフトモード」とは、放送中のテレビ番組を一時停止したり、巻戻ししたりできる見かたのことをいいます。例えば、次のような使い方ができます。

- 来客があった場合などに一時停止しておき、後で続きを見る
- もう一度見たい決定的場面まで戻って見る

タイムシフトモードを使うと、テレビ鑑賞の自由度が上がります。

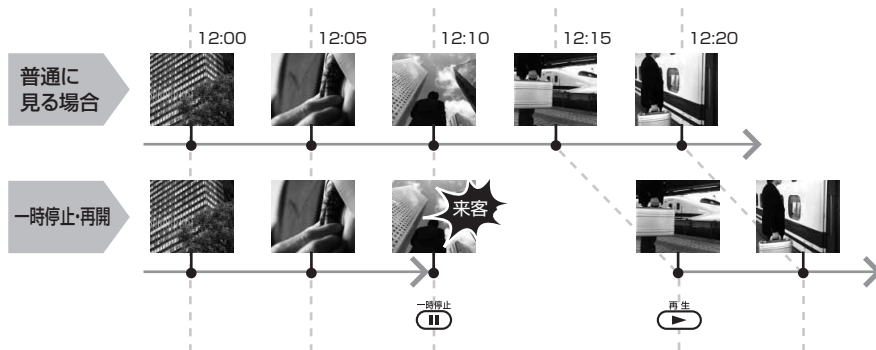
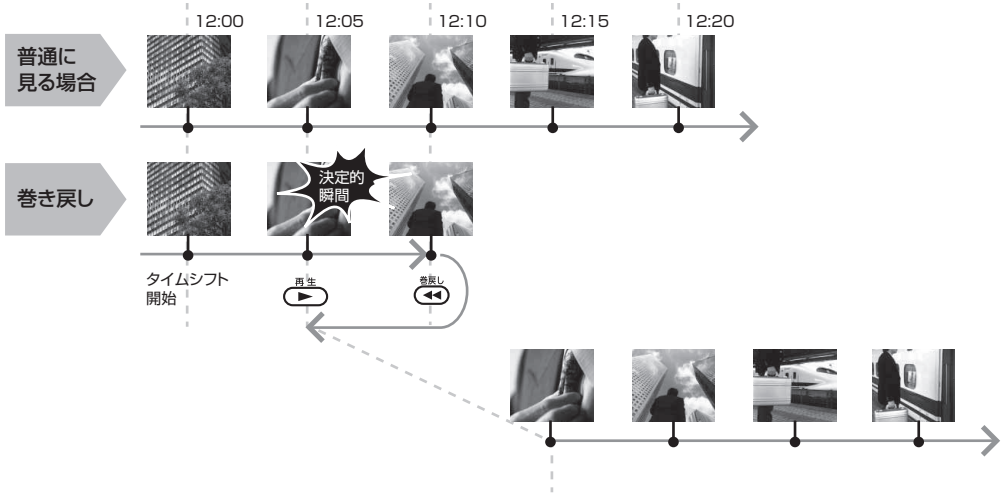
参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」
・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「テレビを見る」→「タイムシフト」の順にクリック

ライブモードとタイムシフトモードについて

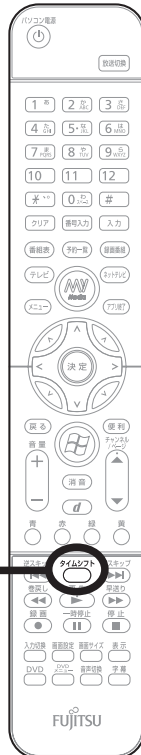
- 「DigitalTVbox」でテレビを見るには 2 通りの見かたがあります。
  「ライブモード」…通常のテレビ放送の映像をそのまま表示するモードです。
  「タイムシフトモード」…いったん録画したデータを見ているので、録画番組を見ているときのように一時停止したり、巻戻したりして見ることができます。
- 受信中の番組にコピー制御信号が含まれている場合
  「DigitalTVbox」で録画またはタイムシフトはできません。コピー制御信号として「録画不可」が含まれる番組だけでなく、「1 回だけ録画可能」が含まれる番組も、録画またはタイムシフトはできません。
- タイムシフト時間は、ご購入時は「90 分」に設定されています。「5 分」～「90 分」の間で変更することができます。詳しくは「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」
・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「各種設定」→「録画／タイムシフト設定」の順にクリック

<<タイムシフトモード中にできること：一時停止・再開>>

画面で見るマニュアル 添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

<<タイムシフトモード中にできること：巻き戻し>>

POINT

◆タイムシフトモードにする前の映像を戻して見ることはできません。
◆チャンネルを切り換える前の映像を戻して見ることはできません。

リモコンで操作

次のページへ続く

タイムシフトモードのその他の操作

したい操作	リモコンで押すボタン
一時停止する	一時停止 ⏸
約 30 秒間巻戻す	逆スキップ ⏮
約 30 秒間早送りする	順スキップ ⏭
タイムシフトモードを終了する	停止 ⏹

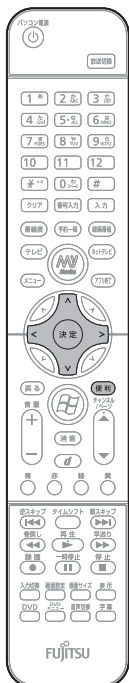
POINT

◆マウスで操作する場合

・ タイムシフト をクリックします。

参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」

・ （スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「テレビを見る」→「タイムシフト」の順にクリック

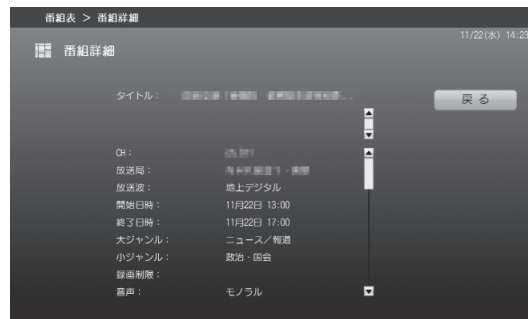
番組詳細情報の表示について

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

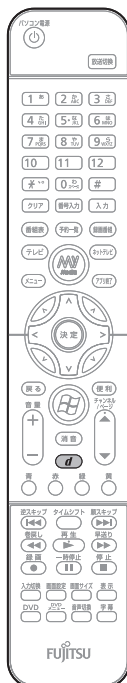
1 テレビの視聴画面で 便利 を押します。

クイックメニューが表示されます。

で「番組情報表示」を選択し、決定 を押します。

現在表示しているテレビ番組の詳細情報が表示されます。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

データ放送を見る デジタル

地上デジタル放送では、お住まいの地域の天気予報や交通情報、最新のニュースなど暮らしに役立つ情報を、文字や図などの状態で見ることができます。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1 テレビ視聴画面で d を押します。

各放送局のデータ放送の画面が表示されます。

（画面はイメージです）

POINT

◆番組によっては視聴者参加番組などの双方向通信を行うことができます。画面の指示に従って青赤緑黄などで操作してください。

◆双方向サービスは、インターネット接続を利用してデータの送受信を行う形式が中心ですが、一部の番組ではモデムによる通信が必要となり、別途通信料がかかります。

◆双方向通信を行う場合は、「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」

・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「各種設定」→「データ放送設定」の順にクリック

◆データ放送の画面では、マウスでの操作はできません。キーボードの ↑ ↓ ← → か、リモコンで操作してください。

2 データ放送を終了する場合は、再度 d を押します。

番組表を使う

番組表（電子番組表）を使うと、ジャンルを選んで見たい番組を簡単に探したり、見たい番組の放送開始時間を調べたりすることができます。DESKPOWER、BIBLO の場合は「DigitalTVbox」を、TEO の場合は「G-GUIDE」を使って、電子番組表を利用できます。

POINT

◆予約録画については、「予約録画をする」（→ P.65）をご覧ください。

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

DESKPOWER、BIBLO の場合、「DigitalTVbox」の番組表を利用します。
デジタル放送の番組表データは電波で送られ、地上アナログ放送の番組表データはインターネットで送られてきます。
地上アナログ放送のテレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。

参照 光ファイバー（FTTH）、ADSL、ケーブルテレビ（CATV）、携帯電話・PHS、ISDN 回線の接続方法や設定方法
・各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアル

参照 一般の電話回線（アナログ）の設定方法
『画面で見るマニュアル』>「413015」で検索
→「一般の電話回線（アナログ）」

TEO をお使いの場合

TEO の場合、インターネットから最新のテレビ番組情報をダウンロードできる電子番組表「G-GUIDE（G ガイド）for Windows」を利用します。
「G-GUIDE」を使うと、最新の番組情報をいつでも参照できるだけでなく、番組のジャンルや出演者などから興味のある番組を探したり、見つけた番組を簡単に予約録画したりできます。また、「G-GUIDE」で予約を行っていると、予約の傾向が分析され、おすすめ番組として自動的にピックアップされるようになります。
テレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。

参照 光ファイバー（FTTH）、ADSL、ケーブルテレビ（CATV）、携帯電話・PHS、ISDN 回線の接続方法や設定方法

・各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアル

参照 一般の電話回線（アナログ）の設定方法

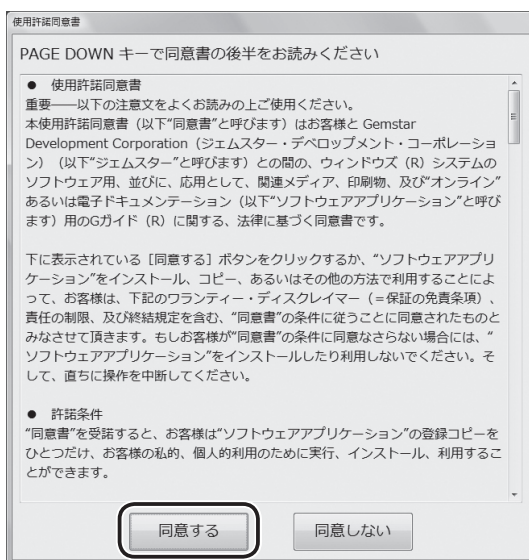
『画面で見るマニュアル』> 「413015」で検索
→「一般の電話回線（アナログ）」

初めてお使いになるときは

「G-GUIDE」を初めて使用するときは、まずユーザー情報を登録します。ユーザー情報を登録することで、番組データをダウンロードできるようになります。ユーザー情報の登録は、マウスで行います。リモコンはお使いになれません。

1 （スタート）→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「G-GUIDE(R) for Windows」→「G-GUIDE(R) for Windows」の順にクリックします。

2 「使用許諾同意書」をお読みになり、「同意する」をクリックします。

次のページへ続く

3

①「姓」と「名」を入力し、②「OK」をクリックします。

「E メールアドレス」の入力は任意です。

4

「はい」をクリックします。

しばらくすると、番組データがダウンロードされ、「G-GUIDE」の番組表が表示されます。

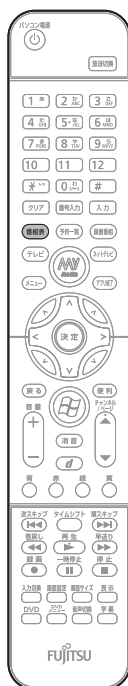
画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

番組表を見る

■ リモコンを使って、番組表を見る方法を説明します。

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

DESKPOWER、BIBLO の場合、次の手順で「DigitalTVbox」の番組表を表示します。

リモコンで操作

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1 （番組表）を押します。

視聴中の放送波の番組表が表示されます。

次のページへ続く

操作できるリモコンのボタンは、「リモコンガイド」欄に表示されます。

したい操作	押すボタン
視聴画面に戻る	番組表
フォーカス（黄色く表示されている領域）を移動する	（方向キー）
フォーカスした番組の詳しい情報を知る	決定
番組の詳しい情報から番組表に戻る	戻る
翌日の番組欄を見る	順スキップ ▶▶I
前日の番組欄を見る	逆スキップ I◀◀
拡大する	緑
縮小する	黄

参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」

・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」の順にクリック

POINT

◆インターネットの常時接続環境をお持ちの方は、「DigitalTVbox」の「トップメニュー」→「設定」→「テレビ設定」→「その他」→「番組表自動取得」を「する」にすると、アナログ放送の番組情報を自動的にインターネットから取得します。

TEO をお使いの場合

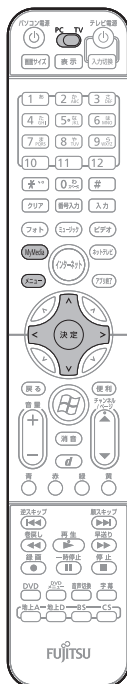
TEO の場合、次の手順で「G-GUIDE」を起動して番組表を表示します。

「G-GUIDE」には、画面いっぱいに番組表が表示される「全画面モード」と、ウィンドウ形式で表示される「Window モード」の 2 つのモードがあります。

ここでは、リモコンで「全画面モード」の番組表を見る方法を説明します。「Window モード」については、「G-GUIDE」のヘルプをご覧ください。

参照 「G-GUIDE」のヘルプ

・「Window モード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」の順にクリック（「全画面モード」で表示されている場合は、番組表の画面で 画面サイズ を押すと「Window モード」に切り替わり、メニューが表示されます）

リモコンで操作

1 リモコンの PC TV を「PC」に切り換えます。

2 MyMedia を押します。

「MyMedia」の画面が表示されます。

3 で「テレビ」を選択し、決定を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

4 メニュー を押します。

メニュー画面が表示されます。

5 で「番組表」を選択し、決定を押します。

「G-GUIDE」が起動し、番組表が表示されます。

次のページへ続く

操作できるリモコンのボタンは、画面下部の「リモコンガイド」欄に表示されます。

したい操作	押すボタン
視聴画面に戻る	戻る
フォーカス（背景色がついている番組）を移動する	
フォーカスした番組の詳しい情報を知る	決定
番組の詳しい情報から番組表に戻る	戻る
翌日の番組欄を見る	順スキップ ▶▶I
前日の番組欄を見る	逆スキップ I◀◀
文字サイズを変更する	＊゛゜

POINT

◆1 週間に 1 度は最新の番組データをダウンロードすることをお勧めします。ダウンロードは「Window モード」で行います。「G-GUIDE」のメニュー→「ファイル」メニュー→「最新データ受信」の順にクリックすると、ダウンロードできます（「全画面モード」で表示されている場合は、番組表の画面で画面サイズを押すと「Window モード」に切り替わり、メニューが表示されます）。

◆「G-GUIDE」の検索機能を使用すると、目的の番組を効率良く探すことができます。番組のジャンル、出演者、タイトルから検索するほか、任意のキーワードを入力して検索することもできます。詳しくは、「G-GUIDE」のヘルプをご覧ください。

参照 「G-GUIDE」のヘルプ

・「Window モード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」の順にクリック（「全画面モード」で表示されている場合は、番組表の画面で画面サイズを押すと「Window モード」に切り替わり、メニューが表示されます）

テレビを録る

テレビを録画するときの注意

ここでは、テレビを録画するときに注意していただきたいことを説明します。

録画全般について

ウイルススキャンの注意

- 録画中は、ウイルススキャンを行わないでください。
  テレビの録画中にウイルススキャンが開始されると、録画が正常に行われないことがあります。予約録画を行う場合は、同じ時間帯に自動スキャン機能が動作しないようご注意ください。詳しくは、『スタートガイド2 セットアップ編』→「セキュリティ対策ソフトの初期設定をする」をご覧ください。

BIBLO のバッテリ残量の注意

- BIBLO をお使いの場合、パソコン本体に AC アダプタを取り付けてください。
  LOW バッテリ残量が約７%以下になると、パソコン本体が自動的に休止状態になるため、録画が失敗する原因となります。

同時録画の注意

- BIBLO NX70W/D は、地上アナログ放送と地上デジタル放送を同時に録画できません。

WinDVD を起動するときの注意

- 録画中は、「WinDVD」を起動しないでください。
  「DigitalTVbox」で録画中に「WinDVD」を起動すると、「DigitalTVbox」の画面表示が終了します（録画中の場合は、画面表示を終了した状態で録画を続けます）。

ボタン操作の注意

- 録画中は、パソコンの電源ボタンを押さないでください。
  録画が中断されます。また、故障の原因となる場合があります。

DVD-RAM に録画する場合の注意

- DVD-RAM に直接録画をする場合、タイムシフトモードにすることはできません。

視聴中の注意

- 視聴中のテレビ放送波の裏番組は、録画できません。
  地上アナログ放送を視聴している場合
  - 地上アナログ放送の裏番組は、録画できません。
  - デジタル放送の番組は、録画できます。

デジタル放送を視聴している場合

- デジタル放送の裏番組は、録画できません。
- 地上アナログ放送の番組は、録画できます。

- テレビ番組を視聴や録画または予約録画の待機中のときは、周辺機器の取り付け／取り外しや、メモリーカードの抜き差しなどをしないでください。
  録画や予約録画が、失敗する原因となります。

録画したデジタル放送番組の注意

- 録画した番組は、他のパソコンや DVD プレーヤーなどで視聴することはできません。
  なお、デジタル放送の録画は、本製品に内蔵されたハードディスクの専用フォルダにのみ可能です。DVD や外付けハードディスクには録画できません。
- ハードディスクに録画したデジタル放送の番組データは、他のパソコンなどにコピーまたは移動して再生できません。
  録画したパソコンでのみ再生可能です。
- バックアップした録画番組は、再生できません。
  録画したデジタル放送の番組は、外付けハードディスクなどにバックアップ（一時的にデータを退避）できますが、再生するためには録画したパソコンの録画したフォルダに戻す必要があります。バックアップするためには録画番組データより大きい空き領域が必要ですのでご注意ください。
- 録画したデジタル放送の番組は、編集や加工ができません。
- 液晶ディスプレイへの再生表示は、ハイビジョン表示ではありません。
  ハイビジョン映像を解像度変換せずに録画しますが、表示するときに液晶ディスプレイの解像度に変換します。

予約録画について

予約録画全般の注意

- シャットダウンや省電力状態にしないでください。
  録画中や予約録画中に、シャットダウンや省電力状態にすると録画が失敗する原因となります。
  ご購入時の設定では、予約録画終了後に省電力状態になる、または電源が切れます。

予約録画開始前の注意

- アンテナケーブルを取り外したままにしないでください。
  予約録画を設定した後に、アンテナケーブルを取り外してパソコン本体をお使いになった場合、予約録画開始前にはパソコン本体にアンテナケーブルを接続してください。予約録画が、失敗する原因となります。

- BIBLO をお使いの場合、液晶ディスプレイを閉じて予約録画をしないでください。
  放熱が妨げられるため、故障の原因となります。
- 2 つ以上の予約録画が連続している場合、前に予約しているテレビ番組の最後の約 1 分間が録画されません。
- 「DigitalTVbox」はユーザーアカウントが「管理者」、または「標準」となっているユーザーでのみ予約録画できます。
  「Guest」でログオンした場合、「DigitalTVbox」が起動しないため予約録画できません。
- 番組が延長された場合や、番組時間が変更された場合は、ハードディスクの空き容量が足りなくなり、予約録画できないことがあります。

予約録画中の注意

- BIBLO をお使いの場合、電源プラグがコンセントに接続されていないと、予約録画中にバッテリがなくなり、録画が中断される場合があります。
  パソコン本体に AC アダプタを接続し、AC ケーブルの電源プラグをコンセントに接続してください。

省電力状態から予約録画するときの注意

- 省電力状態から回復するときとスクリーンセーバーを解除するときにパスワードを入力する設定になっていると、省電力状態から予約録画ができません。
  省電力状態から予約録画をするときは、次の設定をしてください。
  - コントロールパネルの「電源オプション」をクリックします。作業ウィンドウの「スリープ解除時のパスワードの保護」をクリックします。「電源ボタンの定義とパスワード保護の有効化」ページで「現在利用可能ではない設定を変更します」をクリックし、「続行」をクリックします。「パスワードを必要としない」の☐をクリックして☑にしてから、「変更の保存」をクリックします。
  - コントロールパネルの「個人設定」をクリックします。「スクリーンセーバー」をクリックし、「再開時にログオン画面に戻る」の☑をクリックして☐にしてから、「OK」をクリックします。

移動（ムーブ）／ダビングについて デジタル

録画したデジタル放送の番組をDVD-RAMやBlu-ray Discに保存する場合、録画をするときの設定によって、DVD-RAMやBlu-ray Discに書き出す方法が異なります。

録画の設定の項目は、次の2種類があります。

- 移動（ムーブ）
- ダビング

録画の設定をするときに、「移動（ムーブ）」か「ダビング」のどちらかを選択します（ご購入時は「移動（ムーブ）」が設定されています）。

録画の設定は、「録画／タイムシフト設定」で変更します。詳しくは、「録画の設定をする」（P.61）をご覧ください。

重要

◆録画した後では、「移動（ムーブ）」か「ダビング」の設定を変更することはできません。必ず録画する前に設定してください。

DVD-RAMやBlu-ray Discを使用するときの注意

録画番組をCPRM対応のDVD-RAMやBlu-ray Discに保存した場合、次のような制限があります。

DVD-RAM	・画質がハイビジョン画質（HD画質）から標準画質（SD画質）に変換されます。 ・5.1ch音声は、2chにダウンミックスされて記録されます。
DVD-RAM Blu-ray Disc	・データ放送は保存できません。 ・字幕情報は保存できません。

移動（ムーブ）

ハードディスクに録画したデジタル放送の番組を、DVD-RAMまたはBlu-ray Discに保存する機能です。特徴は、次のとおりです。

録画したテレビ番組を長期保存したい	・コピーワンス制限（1回だけ録画可能）されたテレビ番組を、CPRM対応のDVD-RAMまたはBlu-ray Discに保存できます。 ・DVD-RAMに保存した番組は、他のパソコンやDVD-RAM対応のDVDプレーヤーなどの機器で見ることができます。 ・Blu-ray Discで保存したテレビ番組は、このパソコンや他のパソコンで再生できます。

ハードディスクの空き容量を増やしたい	DVD または Blu-ray Disc に録画番組を移動（ムーブ）した後は、ハードディスクから録画した番組のデータが削除されます。

移動（ムーブ）するときの注意

- 録画番組を移動（ムーブ）する場合は、CPRM 対応の DVD-RAM または、Blu-ray Disc をお使いください。
- CPRM 対応の DVD-RAM に移動した録画番組は、「WinDVD」または CPRM 対応の DVD-RAM に対応した DVD プレーヤーで再生できます。

ダビング

パソコンのハードディスクに録画番組を残したまま、DVD-RAM または、Blu-ray Disc にデータをバックアップする機能です。特徴は、次のとおりです。

録画した番組をどうしてもハードディスクに残したい	・DVD-RAM の場合は、ハイビジョン画質（HD 画質）の状態でパソコンのハードディスクに残したまま、DVD-RAM に標準画質（SD 画質）でコピーします。 ・Blu-ray Disc の場合は、ハイビジョン画質（HD 画質）の状態でハードディスクに残したまま、Blu-ray Disc にハイビジョン画質（HD 画質）でコピーします。

ダビングするときの注意

- テレビ番組の映像はハイビジョン画質（HD 画質）のままデータを保存できますが、他のパソコンでは再生できません。
- このパソコンで録画すると、パソコンの内蔵チューナーカード固有の ID を使って、録画番組が暗号化されます。著作権保護のため、録画番組を再生するには、録画を行ったパソコンとチューナーカードが必要です。そのため、チューナーカードの故障などにより、交換が必要になった場合、バックアップした番組が再生できなくなることがあります。
  万一何らかの不具合が起きて、番組が再生できなくなった場合、その内容の補償およびそれに付随する損害に対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- DVD-RAM または Blu-ray Disc は、録画番組 1 本に対し 1 枚しか作成できません。
- 同時に予約できるテレビ番組は 1 本までとなります。
  予約録画時、次の設定を行った場合、同時に予約できるテレビ番組は 1 本までとなります。

— DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合:「DigitalTVbox」の「ダビング録画」の設定で「する」を選択した場合
— TEO をお使いの場合:「G-GUIDE」の「保存場所」の設定で「HDD（ダビング）」を選択した場合

- 録画したテレビ番組の設定が「ダビング」の場合、録画したテレビ番組をハードディスクから DVD-RAM または Blu-ray Disc に書き出すまでは、他のテレビ番組を「ダビング」の設定で予約録画できません。
  DVD-RAM または Blu-ray Disc への書き出しが完了すると、次の「ダビング」での予約録画ができるようになります。

録画の準備をする

ここでは、テレビ番組を録画するときの、録画番組の保存場所や、「移動（ムーブ）」と「ダビング」の切り替えなどの設定方法を説明します。設定内容の詳細については、「DigitalTVBox 取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」
・ （スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVBox」→「DigitalTVBox 取り扱い説明書」→「録画する」の順にクリック

保存場所について

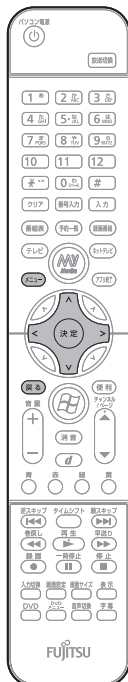
アナログ放送は、ハードディスクへの録画、または DVD-RAM への直接録画ができます。デジタル放送はハードディスクへの録画のみできます。

	ハードディスクへ録画	DVD-RAM へ直接録画
アナログ放送	○	○
デジタル放送	○	×

DVD-RAM に直接録画する場合は、「保存場所」を「DVD」に設定してください。
また、アナログ放送を録画するときに DVD-RAM を初めて使う場合や、すでにデータが入っている DVD-RAM を再利用する場合は、フォーマット（初期化）を行う必要があります。詳しくは、「DVD-RAM をフォーマットする」（P.36）をご覧ください。

移動（ムーブ）／ダビングについて デジタル

録画した後では、「移動（ムーブ）」か「ダビング」の設定を変更することはできません。必ず録画する前に設定してください。詳しくは、「移動（ムーブ）／ダビングについて」（P.58）をご覧ください。

録画の設定をする

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

(メニュー) を押します。

メニュー画面が表示されます。

2

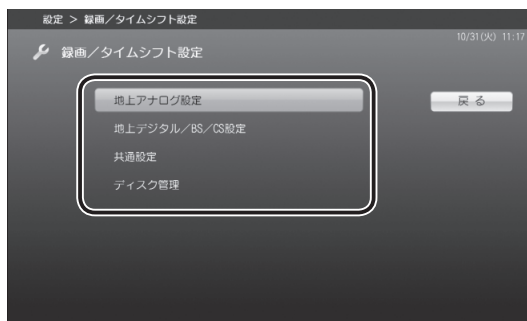
(十字キー)で「設定」を選択し、(決定)を押します。

3

(十字キー)で「録画／タイムシフト設定」を選択し、(決定)を押します。

4

(十字キー)で設定したい項目を選択して(決定)を押し、お好みで設定を変更します。

次のページへ続く

5 戻るを押します。

以上で、録画の設定は完了です。

「地上アナログ設定」について（DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合）

アナログ放送のサービス、「保存場所 」や「色調・質感」などの設定ができます。

項目	説明
スポーツ延長	スポーツ番組の最大延長時を設定します。
保存場所	保存場所を、ハードディスクまたは DVD に設定します。
色調／質感	色調と質感を設定します。
録画モード	録画の画質を設定します。
画質補正	3 次元 Y/C 分離、ゴーストリデューサ［注］の設定をします。

注：ゴーストリデューサの設定は、「ゴーストリデューサ」機能がある機種のみ設定できます。

「地上デジタル／ BS ／ CS 設定」について

デジタル放送のサービス、「時間変更追従 」や「イベントリレー」の設定ができます。

項目	説明
時間変更追従	番組放送時間が変更された場合、録画開始時刻や終了時刻を自動的に変更するかを設定します。
イベントリレー	番組が延長された場合に、放送局が別のチャンネルに切り換えて、番組の放送を継続するときがあります。これに対応して、別のチャンネルに切り替わっても録画を継続するかどうかを設定します。
ダビング録画	録画した番組を「移動（ムーブ）」するか「ダビング」するかを設定します。「しない」に設定すると「移動（ムーブ）」になり、「する」に設定すると「ダビング」になります。「移動（ムーブ）」と「ダビング」については、「移動（ムーブ）／ダビングについて」（→ P.58）をご覧ください。

「共通設定」について

デジタル／アナログ放送で共通の設定ができます。ただし、「起動設定」および「タイムシフト時間」は、アナログ放送のみ対応しています（TEO では項目が表示されません）。

項目	説明
起動設定	「DigitalTVbox」が起動したときに、再生の状態を「ライブ」または「タイムシフト」にするかを設定します。
予約録画実行時映像設定	予約録画のときに、映像（ビューア）を表示するかを設定します。
予約録画終了後処理	予約録画が終了した後、「DigitalTVbox」を、「待機モード」にするかを設定します。
再生スキップ設定	録画番組やタイムシフトの再生中に、逆スキップ 順スキップを押したときのスキップ秒数を設定します。
録画オフタイマー	録画を開始した後、自動的に録画が停止するまでの時間を設定します。
タイムシフト時間	タイムシフトモードのさかのぼれる最大時間を設定します。
HDD 設定	録画番組を保存するハードディスクの優先順位を設定します。

「ディスク管理」について（DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合）

DVD-RAM のフォーマットができます。

POINT

◆ご購入時の設定に戻したい場合
1. (メニュー) を押し、トップメニューを表示します。
2. ◇で「設定」を選択し、(決定) を押します。
3. ◇で「設定初期化」を選択し、(決定) を押します。
4. ◇で「はい」を選択し、(決定) を押します。

見ているテレビ番組を録画する

ここでは、現在試聴中のテレビ番組を録画する方法を説明します。

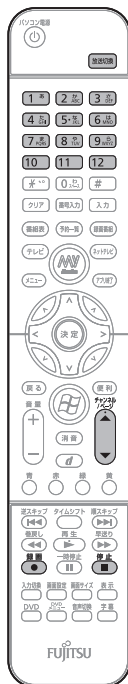
POINT

◆録画番組の保存場所や、「移動（ムーブ）」と「ダビング」の切り替えなどの設定方法については、「録画の設定をする」（→ P.61）をご覧ください。

リモコンで操作

マウスでも操作できます。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合
1. (放送切換) を押して見たいテレビ放送に切り換えます。

TEO をお使いの場合
1. リモコンの (PC TV) ボタンを「PC」に切り換えます。
2. 地上デジタル放送に切り換えたい場合は (地上D) ボタンを、BS デジタル放送に切り換えたい場合は (BS) ボタンを、CS デジタル放送に切り換えたい場合は (CS) ボタンを押します。

2

録画したいチャンネルに切り換えます。

(1 あ) ～ (12) または (▲)(▼) を押して選びます。

次のページへ続く

3

録画 ● を押します。

録画が開始されると、操作パネルに「録画中」と表示されます。

DESKPOWER LX シリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。

4

録画を停止する場合は、 停止 ■ を押します。

POINT

◆「DigitalTVbox」の画面を表示していない状態で録画を続けることができます。画面を表示していない状態から録画を停止する場合は、画面右下の通知領域 （DigitalTVbox）を右クリックし、表示されるメニューの「録画停止」をクリックして録画を停止してください。

◆マウスで操作

1. 操作パネルに表示されている録画可能時間を確認します。
2. をクリックして録画したいチャンネルに切り換えます。
   1 ～ 12 でチャンネルを切り換えるには、 をクリックし、操作パネルを切り換えます。
   1 ～ 12 でチャンネルを切り換えたら をクリックし、操作パネルを切り換えます。
3. をクリックします。
   録画ボタンが赤く表示され、録画が始まります。
   DESKPOWER LX シリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。
4. 録画を停止したい場合は、 をクリックします。

予約録画をする

ここでは、予約録画について説明します。

テレビ番組の予約録画は、次のようないろいろな方法で行えます。

POINT

◆録画番組の保存場所や、「移動（ムーブ）」と「ダビング」の切り替えなどの設定方法については、「録画の設定をする」（→ P.61）をご覧ください。
◆パソコンの電源が切れているときの予約録画については、「電源を切った状態からテレビの予約録画をする場合」（→ P.80）をご覧ください。

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

DESKPOWER、BIBLO の場合、「DigitalTVbox」の番組表で予約を行います。

番組表で予約	自動受信される番組表から、お好みのテレビ番組を見つけて予約録画ができます。	「DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合」（→ P.67）をご覧ください。
番組表検索で予約	ジャンルやフリーワードでお好みのテレビ番組を見つけて予約録画ができます。	こちらの操作方法については、「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧ください。 参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」 ・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「テレビを見る」→「番組表を見る」→「番組を探す」→「ジャンルを選択して番組を検索する」の順にクリック
タイマーで予約	毎日、毎週、決まった時刻のテレビ番組を予約できます。	こちらの操作方法については、「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧ください。 参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」 ・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「予約する」→「日時を指定して録画を予約する（タイマー予約）」の順にクリック

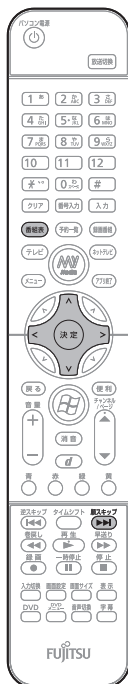
TEO をお使いの場合

TEO の場合、「G-GUIDE」の番組表で予約を行います。

番組表で予約	インターネットから番組表をダウンロードし、お好みのテレビ番組を見つけて予約録画できます。	「TEO をお使いの場合」（P.70）をご覧ください。
おすすめ番組で予約	予約履歴から推測された「おすすめ」番組から、お好みのテレビ番組を見つけて予約録画ができます。	こちらの操作方法については、「G-GUIDE」のヘルプをご覧ください。 参照 「G-GUIDE」のヘルプ ・「Window モード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」→「一歩進んだ使い方」→「「おすすめ」機能を利用する」の順にクリック（「全画面モード」で表示されている場合は、番組表の画面で画面サイズを押すと「Window モード」に切り替わり、メニューが表示されます）
番組表検索で予約	ジャンルやフリーワードでお好みのテレビ番組を見つけて予約録画ができます。	こちらの操作方法については、「G-GUIDE」のヘルプをご覧ください。 参照 「G-GUIDE」のヘルプ ・「Window モード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」→「一歩進んだ使い方」→「番組を検索する」の順にクリック（「全画面モード」で表示されている場合は、番組表の画面で画面サイズを押すと「Window モード」に切り替わり、メニューが表示されます）
タイマーで予約	番組表に表示されない先々の予約を、日時を指定して行うことができます（最大 30 日先まで）。	こちらの操作方法については、「G-GUIDE」のヘルプをご覧ください。 参照 「G-GUIDE」のヘルプ ・「Window モード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」→「一歩進んだ使い方」→「先々の予約を入れる（タイマー予約）」の順にクリック（「全画面モード」で表示されている場合は、番組表の画面で画面サイズを押すと「Window モード」に切り替わり、メニューが表示されます）

番組表で予約録画をする

ここでは、リモコンで操作する場合について説明します。

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1 番組表を押します。

番組表が表示されます。

・ 番組表について

参照「DigitalTVbox 取扱説明書」

・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「テレビを見る」→「番組表を見る」→「[番組表] の画面説明」の順にクリック

POINT

◆番組表データは自動的に受信されますが、受信に時間がかかる場合があります。また、受信中は自動的に省電力状態にはなりません。
◆番組表には、取得できたチャンネルの番組のみ表示されます。
◆番組表には番組内容の一部が表示されます。番組情報を見たい場合は、で番組を選択して決定を押してください。

次のページへ続く

2

を押してフォーカスを移動し、予約したい番組を選択します。

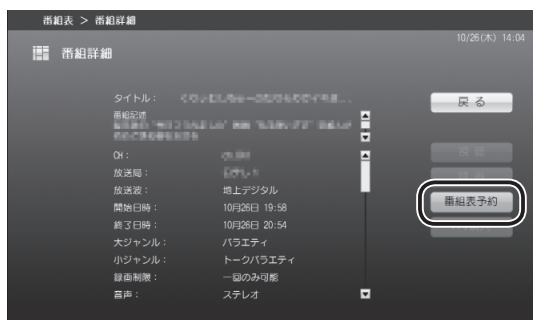
翌日以降の番組表をご覧になりたい場合は、順スキップ を押します。

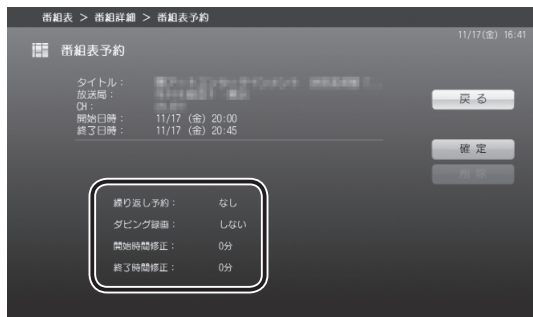
3

決定 を押します。

番組詳細の画面が表示されます。

4

で「番組表予約」を選択し、決定 を押します。

5

で設定したい項目を選択し、決定 を押し、お好みで設定を変更します。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

設定が完了したら、◇で「確定」を選択し、(決定)を押します。

予約録画をしたテレビ番組は、番組表に が表示されます。

以上で番組表での予約録画は完了です。

番組表予約の各項目設定について

デジタル放送の項目

項目	説明
繰り返し予約	予約録画を毎日や毎週など、繰り返して予約録画するかを設定します。
ダビング録画	録画した番組を「移動（ムーブ)」するか「ダビング」するかを設定します。「しない」に設定すると「移動（ムーブ)」になり、「する」に設定すると「ダビング」になります。「移動（ムーブ)」と「ダビング」については、「移動（ムーブ）／ダビングについて」（➜ P.58）をご覧ください。
開始時間修正	録画開始時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。
終了時間修正	録画終了時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。

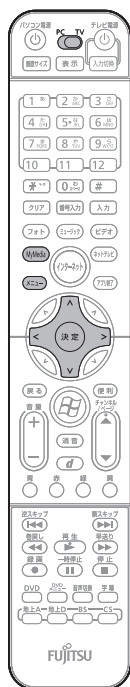
アナログ放送の項目

項目	説明
録画モード	録画の画質を設定します。
保存場所	録画番組の保存先をハードディスクまたは、DVD にするかを設定します。
繰り返し予約	予約録画を毎日や毎週など、繰り返して予約録画するかを設定します。
開始時間修正	録画開始時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。
終了時間修正	録画終了時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。

POINT

◆録画開始 1 分前にメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。「OK」をクリックしなくても、録画開始 20 秒前に「DigitalTVbox タイマー」ウィンドウは表示されなくなります。

◆予約録画中に （待機モード）をクリックすると、画面表示が消えて「DigitalTVbox」のアイコン または、 が通知領域に表示され、そのまま予約録画を継続します。

TEOをお使いの場合

1 リモコンの PC TV を「PC」に切り換えます。

2 MyMedia を押します。

「MyMedia」の画面が表示されます。

3 で「テレビ」を選択し、決定を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

4 メニュー を押します。

メニュー画面が表示されます。

5 で「番組表」を選択し、決定を押します。

「G-GUIDE」が起動し、番組表が表示されます。

・「G-GUIDE」について

参照「G-GUIDE」のヘルプ

・画面サイズを押して「Windowモード」に切り替えてから、「ヘルプ」メニュー→「目次」の順にクリック

POINT

◆番組表データは自動的に受信されますが、受信に時間がかかる場合があります。また、受信中は自動的に省電力状態にはなりません。

◆番組表には、取得できたチャンネルの番組のみ表示されます。

◆番組表には番組内容の一部が表示されます。番組情報を見たい場合は、で番組を選択して決定を押してください。

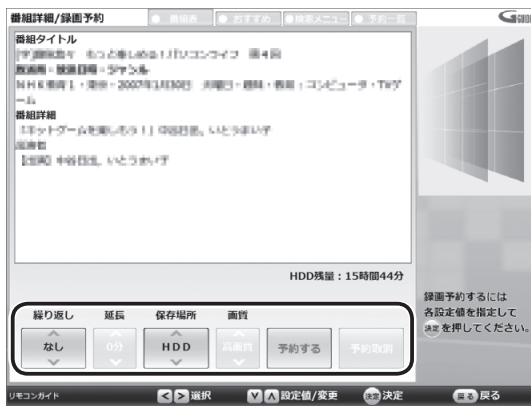
画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

6 を押してフォーカスを移動し、予約したい番組を選択します。

翌日以降の番組表をご覧になりたい場合は、順スキップ を押します。

7 決定 を押します。

番組詳細の画面が表示されます。

8 < > で設定項目を選択し、^ v で設定値を変更します。

9 設定が完了したら、< > で「予約する」を選択し、決定 を押します。

予約録画をしたテレビ番組は、番組表に が表示されます。

以上で番組表での予約録画は完了です。

次のページへ続く

番組表予約の各項目設定について [注]

項目	説明
繰り返し	連続ドラマなどの定期的な録画予約を行う場合は、録画頻度（なし、「毎週」、「毎週月～金」、「毎週月～土」、「毎日」）を指定します。
保存場所	録画するときに「移動（ムーブ)」するか「ダビング」するかを設定します。「HDD」に設定すると「移動（ムーブ)」になり、「HDD（ダビング)」に設定すると「ダビング」になります。「移動（ムーブ)」と「ダビング」については、「移動（ムーブ）／ダビングについて」（P.58）をご覧ください。

注：設定項目中に「延長」「画質」がありますが、アナログ放送に関する設定項目のため、アナログチューナーを搭載していない TEO では設定できません。

POINT

◆録画開始 1 分前にメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。「OK」をクリックしなくても、録画開始 20 秒前に「DigitalTVbox タイマー」ウィンドウは表示されなくなります。

◆予約録画中に（待機モード）をクリックすると、画面表示が消えて「DigitalTVbox」のアイコンまたは、が通知領域に表示され、そのまま予約録画を継続します。

◆予約録画を設定した場合の注意事項については、「予約録画について」（P.56）をご覧ください。

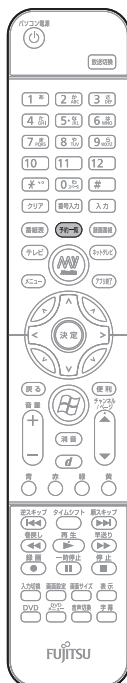
◆録画の予約後にパソコンの電源を切っても、予約録画されます。詳しくは、「電源を切った状態からテレビの予約録画をする場合」（P.80）をご覧ください。

予約録画を確認する／変更する／取り消す

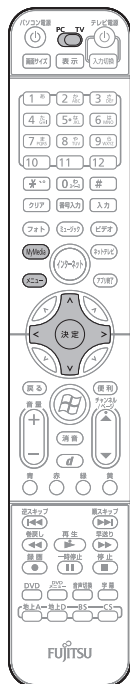
予約録画の確認や変更・取り消しは、（予約一覧）を押すと表示される予約一覧画面で行います。

ここでは予約録画の確認方法や変更方法、取り消し方法について説明します。

予約録画を確認したい場合

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

（ボタンの配置はお使いの
機種により異なります）

1 （予約一覧）を押します。

予約しているテレビ番組の一覧が表示されます。表示された「予約一覧」画面で予約内容を確認します。

TEO をお使いの場合

1 リモコンの PC TV を「PC」に切り換えます。

2 (MyMedia) を押します。

「MyMedia」の画面が表示されます。

3 で「テレビ」を選択し、(決定) を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

4 (メニュー) を押します。

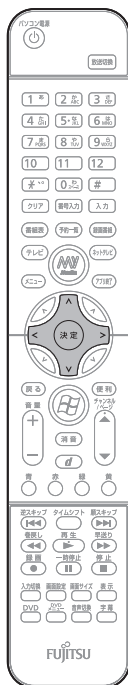
メニュー画面が表示されます。

5 で「予約」を選択し、(決定) を押します。

「G-GUIDE」が起動し、予約しているテレビ番組の一覧が表示されます。表示された「予約一覧」画面で予約内容を確認します。

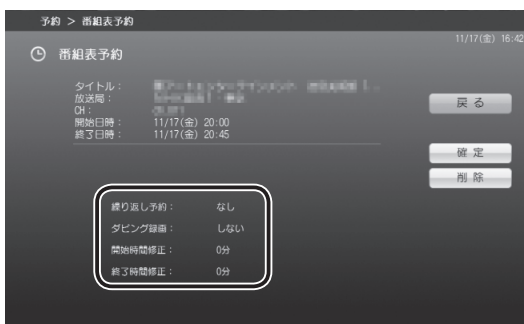
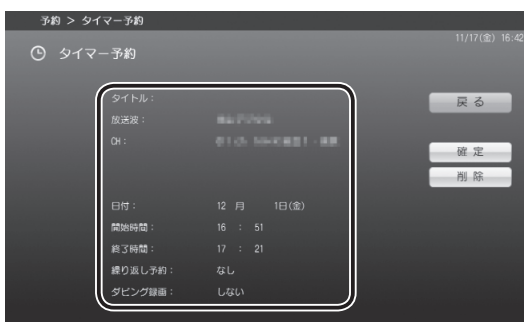
画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル　▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

予約内容を変更したい場合

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

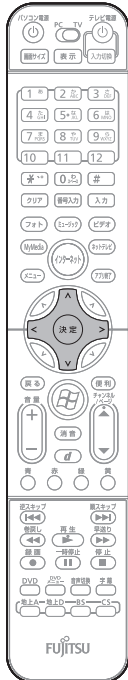
1 を押して変更したいテレビ番組を選択し、決定を押します。

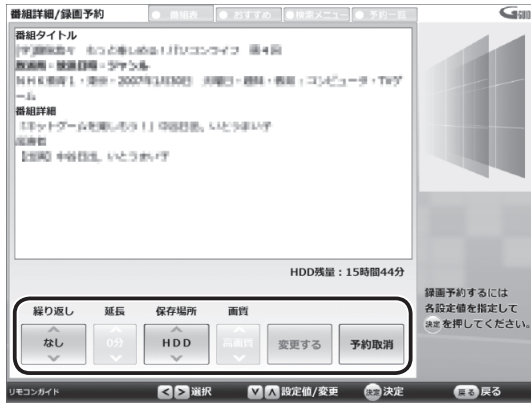
2 を押して変更したい項目を選択して決定を押し、お好みで各項目の設定を変更します。

- 番組表、ジャンルやキーワードからテレビ番組を選択して予約録画をした場合

- タイマー予約録画をした場合

3 変更したら、を押して「確定」を選択し、決定を押します。

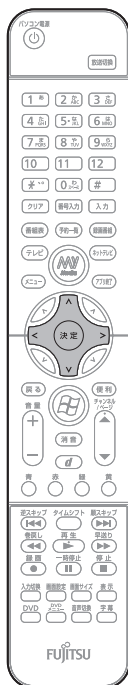
予約内容が変更されました。

TEO をお使いの場合

1 十字キーを押して変更したいテレビ番組を選択し、（決定）を押します。

2 < > で設定項目を選択し、^ v で設定値を変更します。

3 変更したら、< > で「変更する」を選択し、（決定）を押します。

予約内容が変更されました。

予約録画を取り消したい場合

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1 を押して取り消したいテレビ番組を選択し、決定を押します。

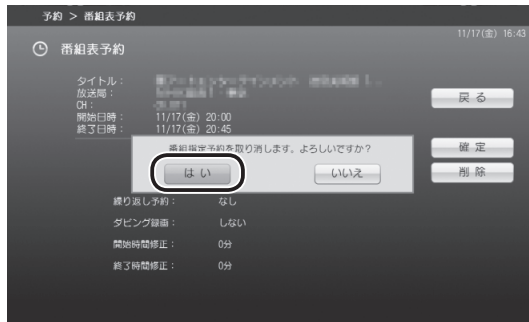
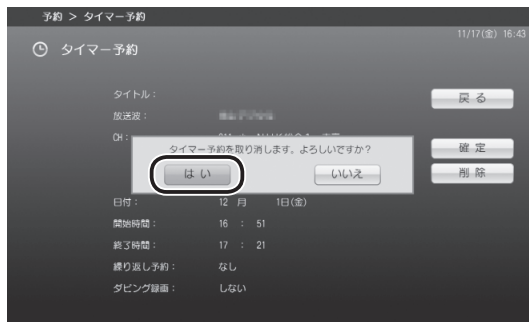
2 を押して「削除」を選択し、決定を押します。

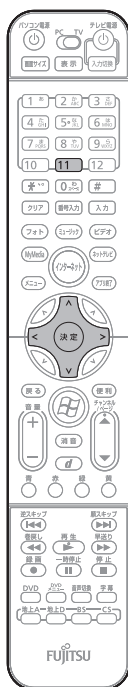
・ 番組表、ジャンルやキーワードからテレビ番組を選択して予約録画をした場合

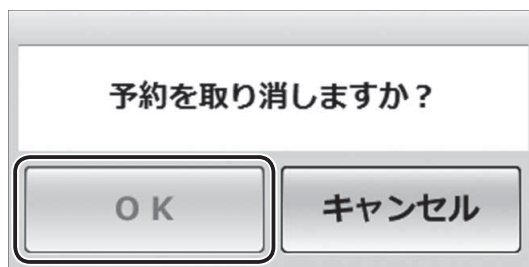
・ タイマー予約録画をした場合

次のページへ続く

3 で「はい」を選択し、（決定）を押します。

・ 番組表、ジャンルやキーワードからテレビ番組を選択して予約録画をした場合

・ タイマー予約録画をした場合

予約が取り消されました。

TEO をお使いの場合

1 を押して取り消したいテレビ番組を選択し、11 を押します。

2 で「OK」を選択し、決定を押します。

予約が取り消されました。

電源を切った状態からテレビの予約録画をする場合

ＦＭＶでは、パソコンの電源が切れているときに「DigitalTVbox」での予約録画ができます。その場合、電源を切っている状態からパソコンを自動起動させ、予約録画を行います。

参照 電源が切れているときの予約録画
『画面で見るマニュアル』> 「202490」で検索
→「電源を切った状態からテレビの予約録画をする」

画面を消して予約録画をする場合

■対象機種：全機種（TEO を除く）

夜中に録画を開始したいときなどには、「おやすみディスプレイ」が便利です。
「おやすみディスプレイ」の機能により、画面を消したまま録画したり、テレビの音を消したまま録画したりできます。
詳しくは、「PowerUtility - スケジュール機能」のヘルプをご覧ください。

参照
・（スタート）→「すべてのプログラム」→「PowerUtility」→「スケジュール」→「ヘルプ」→「使用方法について」→「おやすみディスプレイを使う」の順にクリック

POINT
◆TEO をお使いの場合は、接続しているテレビ、またはディスプレイの電源を切っておいてください。

スポーツ延長機能について アナログ

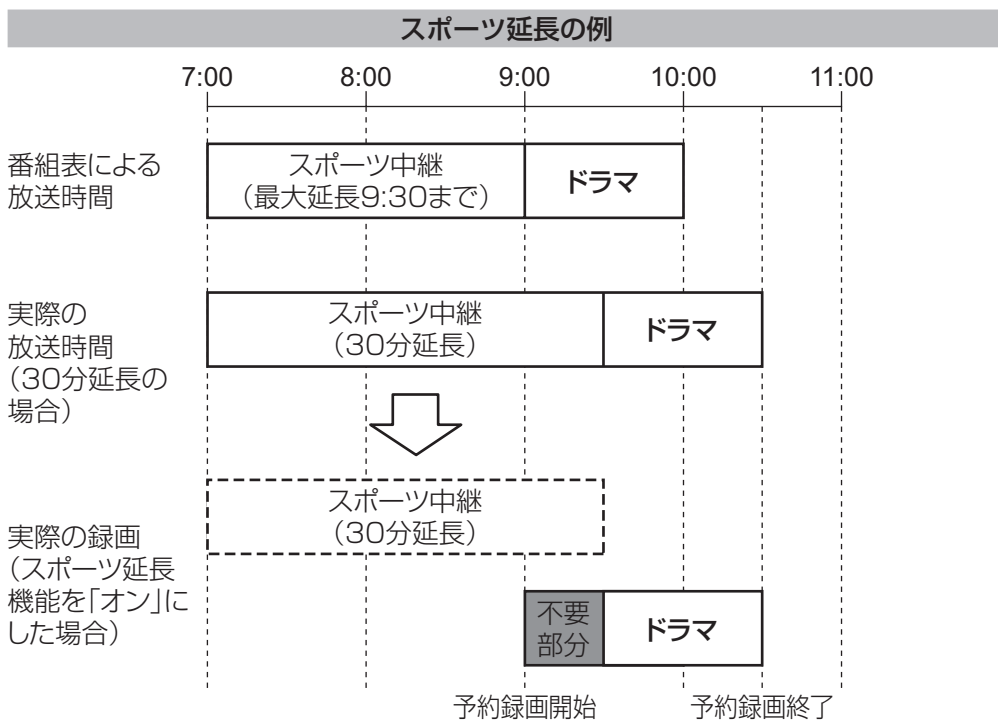
「スポーツ延長」機能を使うと、スポーツ中継の延長による予約録画の失敗を防ぐことができます。

「スポーツ延長」機能を設定しておくと、スポーツ中継の延長によってテレビ番組の放送時間がずれた場合、そのスポーツ番組を含んだそれ以降のテレビ番組の最大延長時間分、録画終了時刻を延長します。延長の対象は、同じチャンネルの翌朝5時までに放送されるテレビ番組となります。

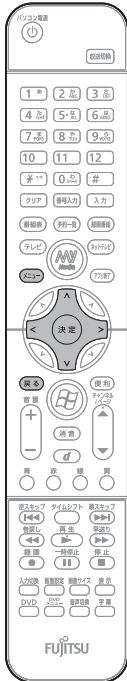
デジタル放送の場合、テレビ番組の放送時間がずれても、デジタル放送波から自動的に受信されるテレビ番組表を使って、予約録画の録画終了時刻を自動的に延長します。

スポーツ延長機能の条件について

「スポーツ延長」機能は、次の条件が満たされている場合に設定が有効となります。

- 午後 7:00 ～午後 9:00 の間に放送の一部があるテレビ番組であること
- 大ジャンルがスポーツであること
- アナログ放送の番組詳細情報に延長情報が含まれていること

録画は、番組表での開始時刻から、スポーツ中継の最大延長時間分を加えた時刻まで行われます。また、延長時間によっては、録画番組の前後に不要部分が含まれる場合があります。

スポーツ延長機能の設定をする

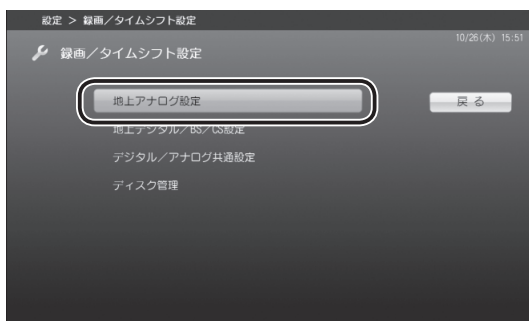
次の手順に従って設定をしてください。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

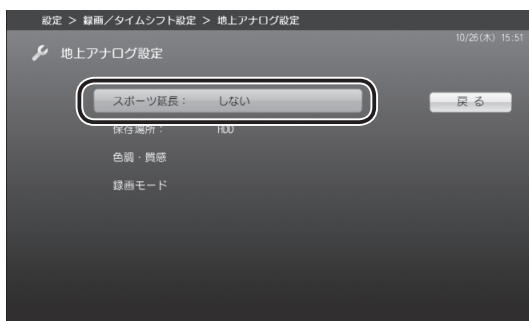
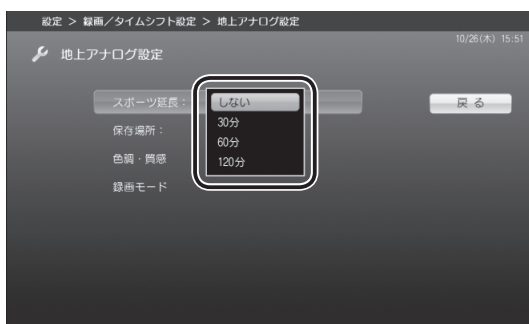
1 メニュー を押し、トップメニューを表示します。

2 で「設定」を選択し、決定 を押します。

3 で「録画／タイムシフト設定」を選択し、決定 を押します。

で「地上アナログ設定」を選択し、決定を押します。

5

で「スポーツ延長」を選択し、決定を押します。

6

で延長時間を選択し、決定を押します。

7

戻るを押します。

以上で「スポーツ延長」機能の設定は完了しました。

録ったテレビ番組をDVDに保存する

ハードディスクに録画したテレビ番組は、DVD に保存できます。ここでは、録画番組を DVD に保存する操作について説明しています。

目的にあわせて DVD を作成する

録画したテレビ番組を DVD プレーヤーで再生したい アナログ

「DVD MovieWriter」

DVD-R/RW、DVD+R/RW、
DVD-R DL、DVD+R DL を使用します。

詳しくは、「DVD に保存する」（➡ P.86）をご覧ください。

録画したテレビ番組を DVD-RAM にコピーする アナログ

「DVD MovieWriter」

DVD-RAM を使用します。

詳しくは、「DVD-RAM に保存する場合」（➡ P.90）をご覧ください。

録画したテレビ番組を DVD-RAM に移動する デジタル

「DigitalTVbox」

DVD-RAM を使用します。

詳しくは、「デジタル放送を DVD-RAM に保存する」（➡ P.94）をご覧ください。

対応する DVD について

DVD の種類	書き込んだデータの削除や書き換え	再生可能な装置
DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、DVD+R DL	書き込みは、1 回のみ可能です。削除はできません。	ほとんどの一般的な DVD プレーヤー、一部のゲーム機。
DVD-RW、DVD+RW	可能です。	DVD-RW や DVD+RW に対応した DVD プレーヤー。
DVD-RAM［注］	可能です。 書き換え可能回数は約 10 万回です。	DVD-RAM に対応したプレーヤーで再生できます。 なお、このパソコンでは放送中のアナログ放送を直接 DVD-RAM に録画できるため、録画したテレビ番組をすぐに他のプレーヤーで再生できます。

注：16 倍速対応 DVD-RAM（RAM2 対応ディスク）はお使いになれません。

参照 推奨ディスクについて

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD を使う」または「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

デジタル放送の録画番組を保存する場合は、CPRM 対応の DVD-RAM をお使いください。CPRM 対応の DVD-RAM に保存した映像は、CPRM 対応の DVD-RAM に対応したプレーヤーで再生できます。

アナログ放送をDVDに保存する アナログ

ここでは、マウスで操作してアナログ放送をDVDに保存する手順を説明します。お使いになるディスクにあわせてお読みください。

POINT

◆カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択した場合は、ご購入時の状態では録ったテレビ番組をマウス操作でDVDに保存する「DVD MovieWriter」がインストールされていません。その場合は「アプリケーションディスク」から「DVD MovieWriter」をインストールし、インストール後は必ずパソコンを再起動させてください。

参照

『画面で見るマニュアル』>「200230」で検索
→「FMかんたんインストール」

DVDに保存する

ここでは、「DVD MovieWriter」を使った手順を説明します。

参照 「DVD MovieWriter」のヘルプ

・（スタート）→「すべてのプログラム」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」→「ユーザーヘルプ」→「かんたん編集ヘルプ」→「DVDの書き込み」の順にクリック

POINT

◆DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに書き込みを行う場合は、書き込みデータ容量と同じ程度のハードディスク空き容量が必要です。また、場面やプレイリストを書き込みする場合には、上記の空き容量に加えて、場面やプレイリストをMPEG2ファイルに変換するための空き容量が必要になります。

1 ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

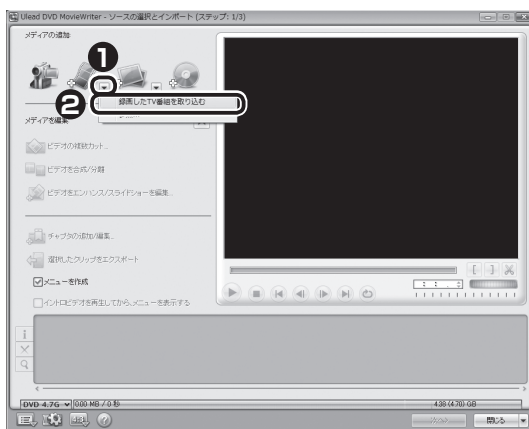
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」または「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」

2 （スタート）→「すべてのプログラム」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」の順にクリックします。

3

「ビデオディスク」を選択し、「新規プロジェクト」をクリックします。

4

「DVD」をクリックし、「OK」をクリックします。

5

① ▼をクリックし、②「録画した TV 番組を取り込む」をクリックします。

録画している番組数が多いと、次の画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

次のページへ続く

6

ソースオプションパネルから「すべて表示」をクリックし、DVDに取り込みたい録画番組をクリックで選択します。

録画番組を複数選択したい場合は、Ctrlを押しながら、録画番組をクリックします。

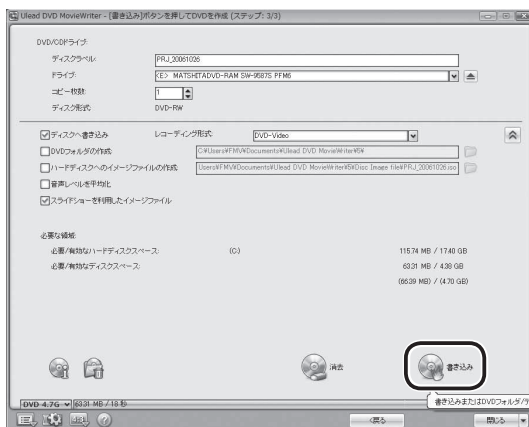
7

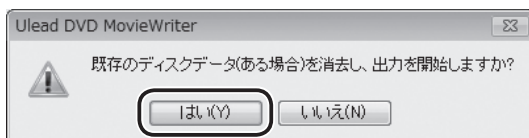
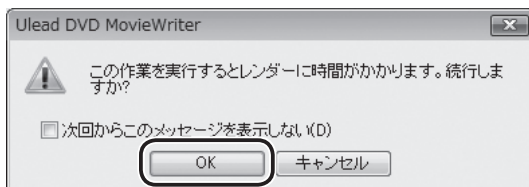
「OK」をクリックします。

8

「次へ」をクリックします。

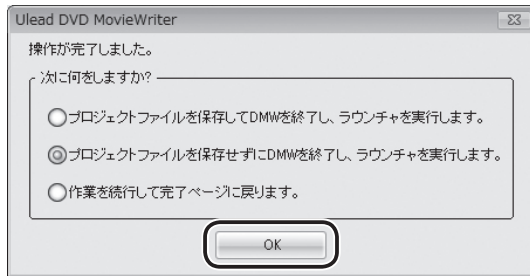
画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル　▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

9 「次へ」をクリックします。

10 「書き込み」をクリックします。

11 「はい」をクリックします。

12 「OK」をクリックします。

書き込みを開始します。

次のページへ続く

13

「OK」をクリックします。

以上で DVD の保存は終了です。

作成した DVD がお手持ちの DVD プレーヤーで再生できるか確認してください。

POINT

◆DVD への書き込み中に、「DigitalTVbox」で録画をしたり、予約録画が開始されるようにしたりしないでください。
DVD への書き込みが失敗する原因となります。

DVD-RAM に保存する場合

ここでは、「DVD MovieWriter」で DVD-RAM に書き込む基本的な操作について説明しています。

参照 「DVD MovieWriter」のヘルプ

・ （スタート）→「すべてのプログラム」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」→「ユーザーヘルプ」→「かんたん編集ヘルプ」→「DVD の書き込み」の順にクリック

1

ディスクをパソコン本体にセットします。

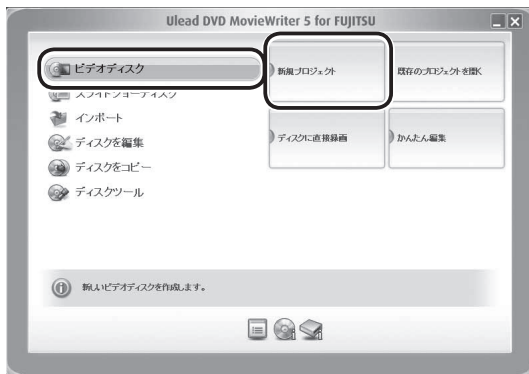
参照 ディスクのセットのしかた

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD を使う」または「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

2

（スタート）→「すべてのプログラム」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」の順にクリックします。

3 「ビデオディスク」を選択し、「新規プロジェクト」をクリックします。

4 「DVD-RAM/RW」をクリックし、「OK」をクリックします。

5 ① ▼をクリックし、②「録画した TV 番組を取り込む」をクリックします。

録画している番組数が多いと、次の画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

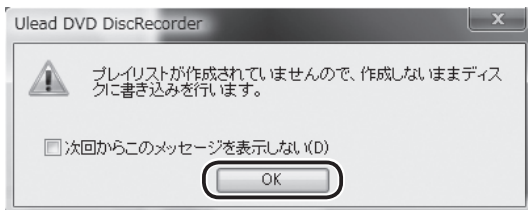
次のページへ続く

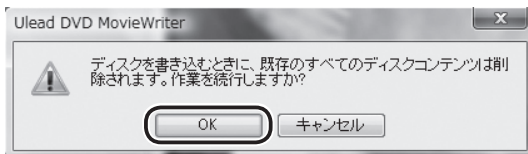
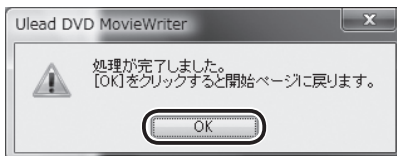
6 ソースオプションパネルから「すべて表示」をクリックし、DVD-RAM に取り込みたい録画番組をクリックで選択します。

録画番組を複数選択したい場合は、Ctrl を押しながら、録画番組をクリックします。

7 「OK」をクリックします。

8 「次へ」をクリックします。

9 「OK」をクリックします。

10 「書き込み」をクリックします。

11 「OK」をクリックします。

ディスクへの書き込みが始まります。

12 「OK」をクリックします。

以上で DVD-RAM の保存は終了です。

作成した DVD-RAM がお手持ちの DVD プレーヤーで再生できるか確認してください。

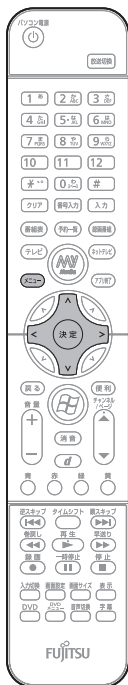
デジタル放送を DVD-RAM に保存する デジタル

ここでは、デジタル放送を DVD-RAM に保存する手順を説明します。

重 要

◆DVD-RAM にデータが入っていた場合、初期化を行うとすべてのデータが削除されます。
データを削除したくない場合は、新しい DVD-RAM を用意してください。
◆「DigitalTVbox」でデジタル放送を DVD-RAM に保存する場合、DVD-RAM にすでに録画番組以外のデータが入っているときは、追記できません。録画番組データのみが入っているときは、追記できます。
◆DVD-RAM は、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ（Type1）は使用できません。
また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD を使う」または「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

2

（メニュー）を押します。

トップメニューが表示されます。

3

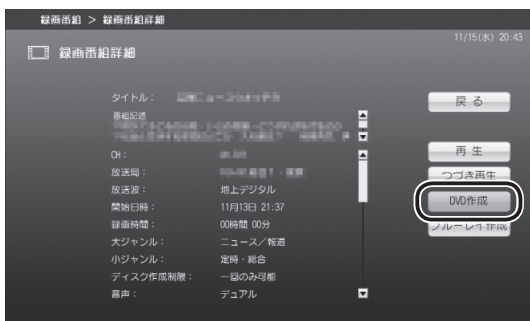
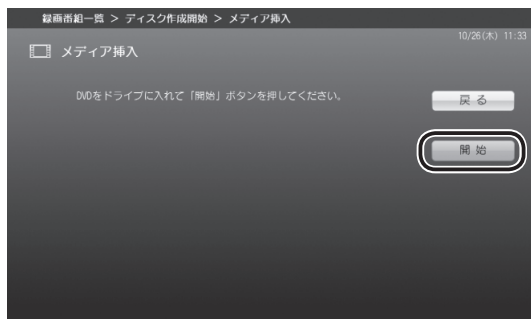
（十字キー）で「録画番組」を選択し、（決定）を押します。

画面で見るマニュアル 添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

4 で DVD に保存したい録画番組を選択し、(決定)を押します。

5 で「DVD 作成」を選択し、(決定)を押します。

6 で「はい」を選択し、(決定)を押します。

次のページへ続く

7

で「開始」を選択し、決定を押します。

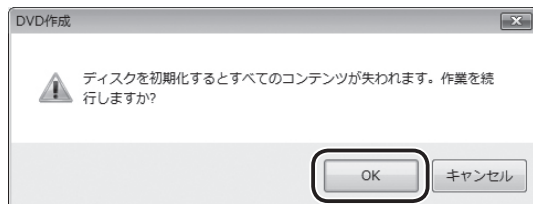
8

で「はい」を選択し、決定を押します。

9

で「はい」を選択し、決定を押します。

10

「ディスク内のデータを削除し、ディスクをフォーマットします。」の□をクリックして☑にし、「開始」をクリックします。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

「OK」をクリックします。

ディスクへの書き込みが始まります。

12

「OK」をクリックします。

以上で DVD-RAM の保存は終了です。

作成した DVD-RAM がお手持ちの DVD プレーヤーで再生できるか確認してください。

DVD-RAM に保存するときの注意

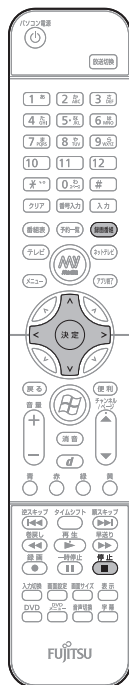
- DVD 作成中は予約録画が実行されません。
- DVD の作成時間は録画番組の再生時間よりも長くなります。
  DVD 作成中にハイビジョン解像度から標準解像度へフォーマット変換するためです。
- 再生できない場合があります。
  「DigitalTVbox」で作成した DVD は、CPRM 対応の DVD-RAM 再生に対応した DVD プレーヤーなどで再生できない場合があります。これはこのパソコンの故障ではありません。
- 書き出せるテレビ番組の時間は録画番組により変動します。
  「DigitalTVbox」で作成される DVD は VBR（可変ビットレート）の MPEG2 に変換しながら作成するため、書き出せるテレビ番組の時間は録画番組により変動します。

録ったテレビ番組を再生する

重要

◆このパソコンで録画すると、パソコンの内蔵チューナーカード固有の ID を使って、録画番組が暗号化されます。著作権保護のため、録画番組を再生するには、録画を行ったパソコンとチューナーカードが必要です。そのため、チューナーカードの故障などにより、交換が必要になった場合、録画番組が再生できなくなることがあります。
万一何らかの不具合が起きて、番組が再生できなくなった場合、その内容の補償およびそれに付随する損害に対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
◆ネットワーク経由で他の機器で再生することはできません。

ハードディスクに録ったテレビ番組を再生する

ここでは、ハードディスクに録画した番組を再生する操作を説明します。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

1. 録画番組 を押します。

TEO をお使いの場合

1. リモコンの PC/TV を「PC」に切り換えます。
2. MyMedia を押します。「MyMedia」の画面が表示されます。
3. 方向ボタンで「テレビ」を選択し、決定 を押します。
4. メニュー を押します。
5. 方向ボタンで「録画番組」を選択し、決定 を押します。

録画したテレビ番組の一覧が表示されます。

2

方向ボタンで見たいテレビ番組を選択し、決定 を押します。

選択したテレビ番組は、黄色で表示されます。

3

方向ボタンで「再生」を選択し、決定 を押します。

テレビ番組の再生が始まります。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

テレビ番組の再生が終わったら 停止(■) を押します。

録画したテレビ番組の一覧に戻ります。

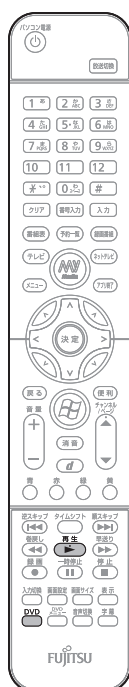
お好み操作

したい操作	押すボタン
再生を停止する	停止(■)
一時停止する	一時停止(II)
一時停止後に再生する	再生(►)
早送りする	早送り(►►)
巻戻しする	巻戻し(◄◄)
約 30 秒間早送りする	順スキップ(►►I)
約 30 秒間巻戻しする	逆スキップ(I◄◄)

DVD-RAMに保存したテレビ番組を再生する

ここでは、DVD-RAMに保存したテレビ番組を再生する手順を紹介します。
DVD-RAMに保存したテレビ番組を再生するには、添付のソフトウェア「WinDVD」が必要です。

参照 「WinDVD」のヘルプ
・「WinDVD」の ? をクリック

再生する

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

DESKPOWER、BIBLOをお使いの場合

1. DVD を押します。

TEOをお使いの場合

1. リモコンの PC TV を「PC」に切り換えます。
2. DVD を押します。

「WinDVD」が起動します。

POINT

◆「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示された場合は、「続行」をクリックします。
「続行」が表示されず「管理者アカウント」が表示されている場合は、そのアカウントのパスワードを入力してから「OK」をクリックします。

2

DVD-RAMをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた
『ＦＭＶ取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」または「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」

3

DVDの再生が始まります。

自動的にDVDの再生が始まらない場合は、再生 ► を押します。

お好み操作

したい操作	押すボタン
音量を大きくする	(+)
音量を小さくする	(−)
画面サイズを切り換える ・押すたびにウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。	画面サイズ
一時停止する	一時停止
一時停止後に再生する	一時停止 再生
早送りする	早送り
巻戻しする	巻戻し
早送りや巻戻し中に通常の再生に戻す	再生
次のチャプター（章）にスキップする	順スキップ
前のチャプター（章）にスキップする	逆スキップ
音声を切り換える	音声切換

再生を停止する

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1 停止 を押します。

DVD の再生が停止します。

2 DVD-RAM を取り出す場合は、パソコン本体の CD/DVD 取り出しボタンを押します。

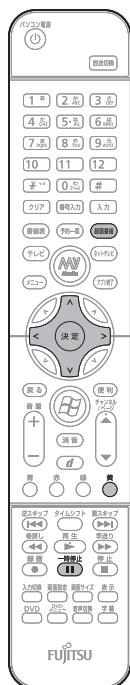
参照 ディスクの取り出しかた
『ＦＭＶ取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD を使う」または「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

3 アプリ終了 を押します。

「WinDVD」が終了します。

録ったテレビ番組を削除する

ハードディスクに録ったテレビ番組を削除する

ここでは、ハードディスクに録画した番組を削除する操作を説明します。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合

1. 録画番組 を押します。

TEO をお使いの場合

1. リモコンの PC TV を「PC」に切り換えます。
2. MyMedia を押します。「MyMedia」の画面が表示されます。
3. で「テレビ」を選択し、決定 を押します。
4. メニュー を押します。
5. で「録画番組」を選択し、決定 を押します。

録画したテレビ番組の一覧が表示されます。

2

で削除したい番組を選択します。

選択した番組は、黄色で表示されます。

POINT

◆テレビ番組を複数選択する場合

1. でテレビ番組を選択し、一時停止 を押します。
   選択したテレビ番組に が表示されます。

この操作を繰り返すことで、テレビ番組を複数選択できます。

◆「すべて削除」を選択すると、録画したすべての番組が削除されます。

3

黄 を押します。

4

「はい」が選択された状態で、決定 を押します。

番組が削除されます。

画面で見るマニュアル 添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

DVD-RAM に保存した テレビ番組を削除する アナログ

ここでは、DVD-RAM に保存した地上アナログ放送のテレビ番組を削除する操作を説明します。
DVD-RAM に保存したテレビ番組を削除するには、添付のソフトウェア「DVD MovieWriter」を使用します。「DVD MovieWriter」は、映像の再生・記録・編集ができるソフトウェアです。

参照 「DVD MovieWriter」のヘルプ

・ (スタート)→「すべてのプログラム」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」→「ユーザーヘルプ」→「DVD DiscRecorder ヘルプ」→「ディスク作成」→「プログラムを編集」の順にクリック

1

ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD を使う」または「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

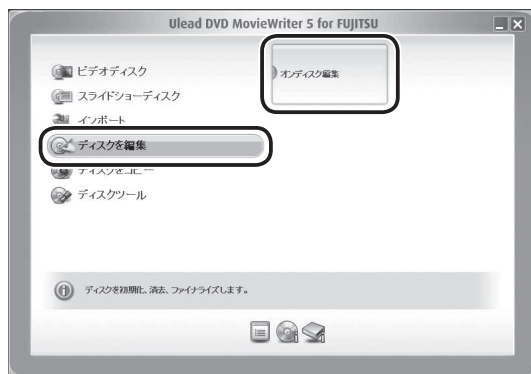
2

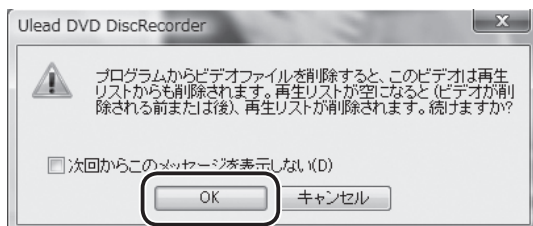
(スタート)→「すべてのプログラム」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」の順にクリックします。

「DVD MovieWriter」が起動します。

3

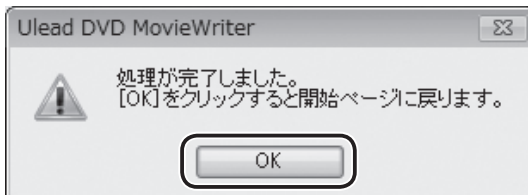
「ディスクを編集」を選択し、「オンディスク編集」をクリックします。

次のページへ続く

4 削除したいテレビ番組を選択し、[×]をクリックします。

5 「OK」をクリックします。

6 「次へ」をクリックします。

7 「書き込み」をクリックします。

ディスクへの書き込みが始まります。

8 「OK」をクリックします。

以上で削除は完了です。

Blu-ray Discを使う

■対象機種：BIBLO NX95W/D

Blu-ray Disc とは

・ディスクの容量が多い
Blu-ray Disc は DVD よりも大容量のデータ保存ができます。
地上デジタル放送やハイビジョン放送などの保存に適しています。
・「ブルーレイ」という名前の由来
ディスクの読み取りや書き換えのときに、ブルー（青色）レーザーを使用しているところからきたと言われています。

対応する Blu-ray Disc について

BD-RE、BD-RE DL に対応しています。
・書き込んだデータの削除や書き換えが可能です。
繰り返し書き換えが可能なため、一時的なデータのバックアップなどに適しています。
・BD-RE に保存した映像は、Blu-ray Disc に対応した機器で再生できます。

POINT

◆「DigitalTVbox」は、BD-R、BD-R DL に対応していません。
◆BD-RE Ver1.0 に対応していません。

参照 このパソコンで使えるディスク
『画面で見るマニュアル』>「000050」で検索
「このパソコンで使えるディスク／使えないディスク」

録ったテレビ番組を Blu-ray Disc に保存する

ハードディスクに保存したテレビ番組は、Blu-ray Disc に保存できます。
ここでは、ハードディスクに保存した録画番組を、Blu-ray Disc に保存する操作について説明しています。

重要

◆Blu-ray Disc に録画番組を保存する場合、すでにデータが入っている Blu-ray Disc に追記することはできません。

POINT

◆添付のソフトウェア「BD-MovieAlbum」を使うと、Blu-ray Disc に保存したテレビ番組の編集や削除ができます。

参照 「BD-MovieAlbum」の「取扱説明書」
・（スタート）→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「BD-MovieAlbum」→「取扱説明書」→「もっと使ってみよう」の順にクリック

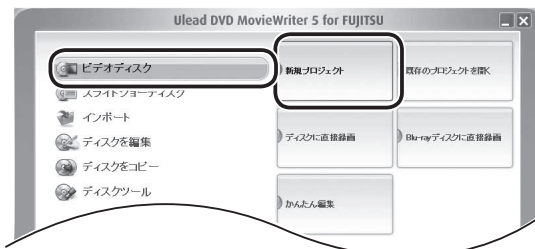
アナログ放送を Blu-ray Disc に保存する アナログ

1 ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた
『ＦＭＶ取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

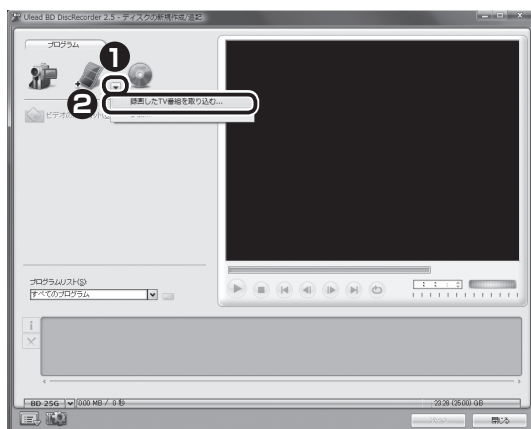
2 （スタート）→「すべてのプログラム」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」→「Ulead DVD MovieWriter 5 for FUJITSU」の順にクリックします。

3 「ビデオディスク」を選択し、「新規プロジェクト」をクリックします。

次のページへ続く

4

「Blu-ray」をクリックし、「OK」をクリックします。

5

① ▼をクリックし、②「録画した TV 番組を取り込む」をクリックします。

録画している番組数が多いと、次の画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

6

ソースオプションパネルから「すべて表示」をクリックし、DVD に取り込みたい録画番組をクリックで選択します。

録画番組を複数選択したい場合は、Ctrl を押しながら、録画番組をクリックします。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

7

「OK」をクリックします。

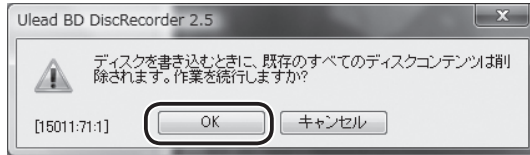
8

「次へ」をクリックします。

9

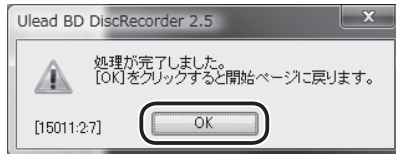
「書き込み」をクリックします。

次のページへ続く

10

「OK」をクリックします。

ディスクへの書き込みが始まります。

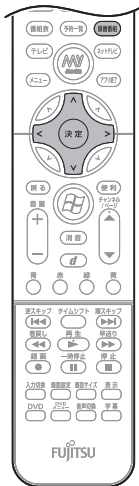
11

「OK」をクリックします。

以上で Blu-ray Disc の保存は完了です。

デジタル放送を Blu-ray Disc に保存する デジタル

重要

◆Blu-ray Disc にデータが入っていた場合、初期化を行うとすべてのデータが削除されます。データを削除したくない場合は、新しい Blu-ray Disc を用意してください。

◆「DigitalTVbox」でデジタル放送を Blu-ray Disc に保存する場合、Blu-ray Disc にすでに録画番組以外のデータが入っているときは、追記できません。録画番組データのみが入っているときは、追記できます。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

2

（録画番組）を押します。

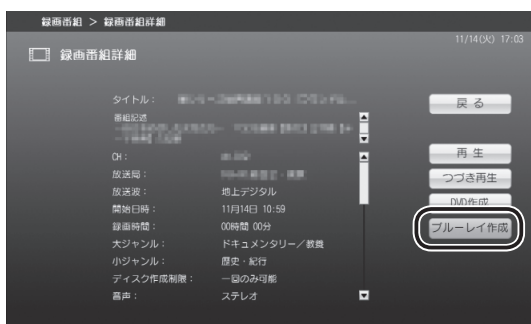
録画したテレビ番組の一覧が表示されます。

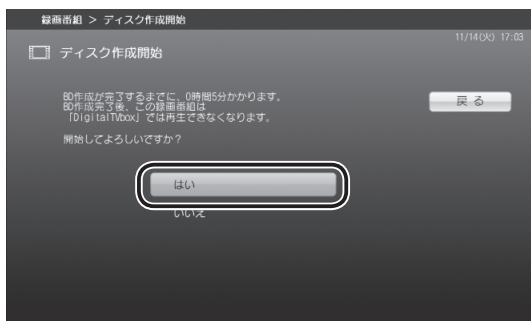
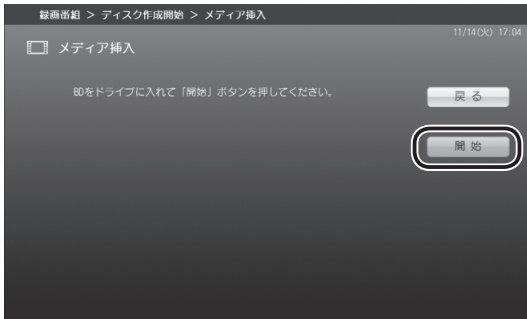
画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル　▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

3

で保存したいテレビ番組を選択し、決定を押します。

4

で「ブルーレイ作成」を選択し、決定を押します。

5

で「はい」を選択し、決定を押します。

次のページへ続く

6

で「開始」を選択し、決定を押します。

7

で「はい」を選択し、決定を押します。

ブルーレイディスクの作成を開始します。ブルーレイディスクを作成すると、この録画ファイルは DigitalTVbox では再生できなくなります。ブルーレイディスクを作成してもよろしいですか？

はい　　いいえ

8

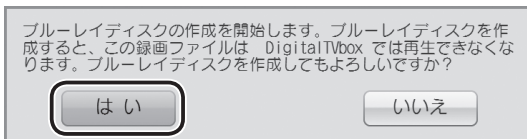
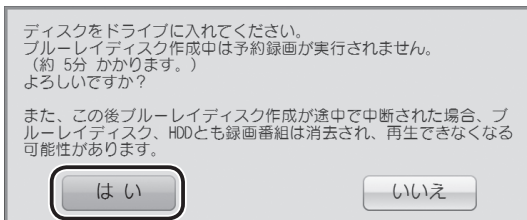
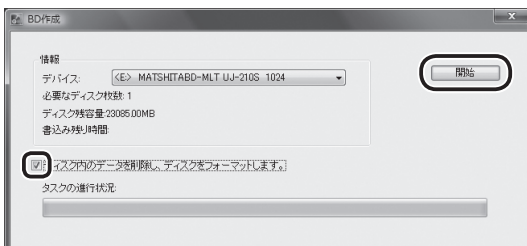
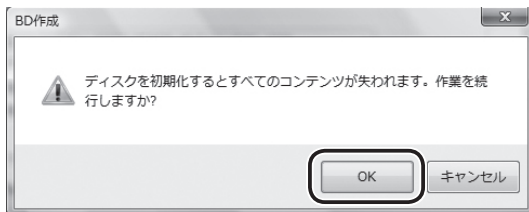
で「はい」を選択し、決定を押します。

ディスクをドライブに入れてください。
ブルーレイディスク作成中は予約録画が実行されません。
（約 5分 かかります。）
よろしいですか？

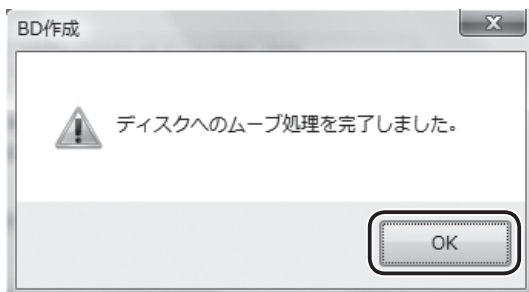
また、この後ブルーレイディスク作成が途中で中断された場合、ブルーレイディスク、HDDとも録画番組は消去され、再生できなくなる可能性があります。

はい　　いいえ

9

「ディスク内のデータを削除し、ディスクをフォーマットします。」の□をクリックして☑にし、「開始」をクリックします。

画面で見るマニュアル　添付の冊子マニュアル ▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

10 「OK」をクリックします。

ディスクへの書き込みが始まります。

11 「OK」をクリックします。

書き込みが完了すると、「DigitalTVbox」のテレビ視聴画面が表示されます。

以上で Blu-ray Disc の保存は完了です。

Blu-ray Discに保存したテレビ番組を再生する

ここでは、Blu-ray Discに保存したテレビ番組を再生する手順を紹介します。
Blu-ray Discに保存したテレビ番組を再生するには、添付のソフトウェア「WinDVD」が必要です。

参照 「WinDVD」のヘルプ
・「WinDVD」の ? をクリック

Blu-ray Discを再生するときの注意

重要

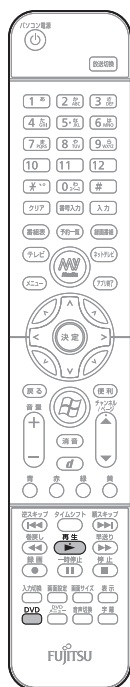
◆「Windows Media Player」やその他の市販ソフトでは、Blu-ray Discの再生はできません。

・動画や音声をスムーズに再生できない場合があります。
お使いになるBlu-ray Discのタイトルによっては、動画や音声をスムーズに再生できない場合があります。

・「WinDVD」を常に最新の状態に更新してお使いください。
このパソコンには、Blu-ray Discを再生するソフトウェア「WinDVD」が用意されています。より快適にBlu-ray Discを視聴するために、「WinDVD」を常に最新の状態に更新してお使いください。
「WinDVD」を更新するには、サポートページ（http://azby.fmworld.net/support/）から対応プログラム（随時提供）をダウンロードして、インストールしてください。ダウンロードの方法については、「ドライバダウンロード」のページにある説明をご覧ください。インストール手順については、アップデートプログラムに添付されている「Readme.txt」をご覧ください。

・このパソコンのAACSキーを更新してお使いください。
録画したテレビ番組を保存したBlu-ray Discには、著作権保護技術（AACS）のキー（AACSキー）が働いています。このAACSキーは2007年9月以降、不定期に更新されます。更新されたAACSキーが設定されているBlu-ray Discを再生するためには、このパソコンのAACSキーも更新する必要があります。
更新方法については、下記のURLをご覧ください。
http://www.fmworld.net/aacs/deskpower/

- 「DigitalTVbox」で録画している間は、Blu-ray Disc を再生しないでください。
  Blu-ray Disc の再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。
- Blu-ray Disc の再生は、予約録画のされていない時間帯に行ってください。
  Blu-ray Disc の再生中にテレビ番組の予約録画が開始されると、Blu-ray Disc の再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。
- Blu-ray Disc を再生する前に、他のソフトウェアを終了させてください。
  他のソフトウェアが起動していると、パソコンの CPU やハードディスクに負荷がかかるため、Blu-ray Disc が正しく再生されない原因となります。
- 再生中に他のソフトウェアの起動や他の操作は行わないでください。
  パソコンの CPU やハードディスクに負荷がかかるため、Blu-ray Disc が正しく再生されない原因となります。
- Blu-ray Disc の再生が始まるまでに、時間がかかる場合があります。

再生する

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1 **DVD を押します。**

「WinDVD」が起動します。

2 **Blu-ray Disc をパソコン本体にセットします。**

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

3 **Blu-ray Disc の再生が始まります。**

自動的に Blu-ray Disc の再生が始まらない場合は、再生 を押します。

お好み操作

したい操作	押すボタン
音量を大きくする	+
音量を小さくする	−
画面サイズを切り換える ・押すたびにウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。	画面サイズ
一時停止する	一時停止
一時停止後に再生する	一時停止 再生
早送りする	早送り
巻戻しする	巻戻し
早送りや巻戻し中に通常の再生に戻す	再生
次のチャプター（章）にスキップする	順スキップ
前のチャプター（章）にスキップする	逆スキップ
音声を切り換える	音声切換

再生を停止する

（ボタンの配置はお使いの
機種により異なります）

1

停止 ■ を押します。

Blu-ray Disc の再生が停止します。

2

Blu-ray Disc を取り出す場合は、パソコン本体の CD/DVD 取り出しボタンを押します。

参照 ディスクの取り出しかた

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVD/Blu-ray Disc を使う」

3

アプリ終了 を押します。

「WinDVD」が終了します。

ビデオなどの外部映像機器の映像を見る

ビデオデッキや DVD プレーヤーなどの外部映像機器を接続して、映像を見ることができます。

■対象機種：全機種（TEO を除く）

POINT

◆劣化したビデオテープの映像や早送り再生中の映像、旧式のビデオデッキ・ビデオカメラで撮影された映像は、著作権保護信号として誤検出され、録画できないことがあります。
著作権保護された映像は録画できません。
◆『画面で見るマニュアル』にも、関連するページを用意しています。

参照
『画面で見るマニュアル』>「202280」で検索
→「アナログのビデオテープを DVD に保存する」

参照
『画面で見るマニュアル』>「000550」で検索
→「デジタルビデオカメラを接続する」

参照
『画面で見るマニュアル』>「202270」で検索
→「デジタルビデオを DVD に保存する」

外部映像機器を接続する

接続する外部映像機器には、映像出力端子、音声出力端子などが必要です。
パソコンの映像入力端子、音声入力端子とケーブルで接続します。

参照 外部映像機器を接続する方法について
『画面で見るマニュアル』>「000610」で検索
→「外部映像機器を接続する」

映像を見る

映像入力端子に接続したビデオデッキなどの映像を見るには、「DigitalTVbox」をビデオ入力に切り換えます。

（ボタンの配置はお使いの機種により異なります）

1

入力切換 を押して、「DigitalTVbox」の入力を「外部入力」に切り換えます。

2

接続した外部映像機器を再生してください。

「DigitalTVbox」の画面に映像が表示されます。

POINT

◆外部映像機器がパソコンに正しく接続されているにもかかわらず、外部映像機器の映像が「DigitalTVbox」の画面に表示されない場合、リモコンの 入力切換 を押して、「DigitalTVbox」の画面の入力を切り換えてください。

◆録画する場合

1. リモコンの 録画 を押します。
   録画が開始されると、操作パネルに「録画中」と表示されます。
   DESKPOWER LX シリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。
2. 録画を停止する場合は、 停止 を押します。

第3章

困ったときのQ&A

テレビを見るとき、録るとき、再生するときに、
何か困ったことが発生した場合にお読みください。

画面がおかしい

点灯したままの点や黒い点が表示される

液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります（有効ドット数の割合は 99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています）。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。

Q

画面が表示されない

電源ランプが消灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください。

電源ケーブルが正しく接続されていない （DESKPOWER、TEO をお使いの方）	電源ケーブルを正しく確実に接続してください。 参照 『スタートガイド１　設置編』 →「電源ケーブルを接続する」
AC アダプタが正しく接続されていない （BIBLO をお使いの方）	AC アダプタを正しく確実に接続してください。 参照 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「AC アダプタを接続する」
電源が入っていない	電源を入れてください。 参照 電源の入れ方 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「電源を入れる」

■ DESKPOWER の場合

電源ランプが緑色に点灯している場合、次のような原因でパソコンへの入力が正しくされていない可能性があります。ご確認ください。

入力切換（テレビ / ビデオ）が切り換えられている	入力切換（テレビ / ビデオ）が間違っていないか確認してください。
ビデオ入力端子に接続された外部映像機器の電源が入っていない	外部映像機器の電源を入れてください。
ビデオケーブルまたは S 端子ケーブル、D 端子ケーブル［注］が正しく接続されていない	ビデオケーブルまたは S 端子ケーブル、D 端子ケーブル［注］を正しく奥まで確実に接続してください。 参照 外部映像機器の接続のしかた 『画面で見るマニュアル』>「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」

注：機種によっては搭載していない場合があります。

■ BIBLO の場合

電源ランプまたは電源ボタンの周囲が点灯している場合、次のような原因でパソコンへの入力が正しくされていない可能性があります。ご確認ください。

入力切換（テレビ / ビデオ）が切り換えられている	入力切換（テレビ / ビデオ）が間違っていないか確認してください。
ビデオ入力端子に接続された外部映像機器の電源が入っていない	外部映像機器の電源を入れてください。
ビデオケーブルまたは S 端子ケーブルが正しく接続されていない	ビデオケーブルまたは S 端子ケーブルを正しく確実に接続してください。 参照 外部映像機器の接続のしかた 『画面で見るマニュアル』>「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」

画面の解像度を 800 × 600 ピクセルに設定した場合、「DigitalTVbox」が起動しません。また、垂直解像度を 768 ピクセル未満に設定した場合、画面全体が表示されないことがあります。768 ピクセル以上に設定されることをお勧めします。

DVD が再生できない、DVD の画像が乱れる

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ディスクが裏返しになっている	ディスクの表裏を確認してください。
ディスクが汚れている	ディスクのデータ面を柔らかい布できれいに拭いてください。
ディスクに傷がある ディスクが反っている	傷ついたディスク、反ったディスクはご使用になれません。他のディスクをご使用ください。
ファイナライズされていない	書き込みに使う機器やソフトウェアの種類によって、互換性に違いがあります。DVD-VR 形式で記録した DVD ディスクは、このパソコンでは再生できない場合があります。 DVD-VR 形式で記録された DVD ディスクが再生できない場合は、ディスクの「ファイナライズ」を行うことで、再生できるようになる場合があります。
HDCP 非対応のテレビやディスプレイに接続している（TEO をお使いの方）	HDCP 非対応のディスプレイを DVI 端子に接続している場合、コピーガード機能が働いている DVD を再生できません。 HDMI ケーブルで市販のテレビ（HDCP 対応）と接続する、または DVI（HDCP 対応）ディスプレイを接続してください。

Blu-ray Disc が再生できない

（BIBLO NX95W/D をお使いの場合のみ）

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「WinDVD」以外のソフトウェアで再生しようとした	Blu-ray Disc を再生する場合は、「WinDVD」でご覧ください。

テレビ放送の映像に斑点や縞模様が見える、テレビ放送の映像が揺れる

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

自動車やバイク、高圧線、ヘアドライヤーなどの電化製品からの影響を受けている	設置場所を変えてみてください。

地上アナログ放送が映らない、映像が不鮮明

（DESKPOWER、BIBLO のみ）

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体またはディスプレイにきちんと接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。 参照 アンテナケーブルの接続方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
山や建物からの反射波の影響を受けている	アンテナの位置、方向、角度を調節してください。
	「DigitalTVbox」でテレビを見る場合、「DigitalTVbox」のメニュー画面で「設定」→「録画／タイムシフト設定」→「地上アナログ設定」→「画質補正」→「ゴーストリデューサ」の順に選択し、「オン」に設定すると、映像が二重、三重に映る「ゴースト」が低減します（「ゴーストリデューサ」機能がある機種のみ設定できます）。
電波が弱い	対処については、（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」の順にクリックしてご覧ください。
チャンネルが設定されていない	チャンネル設定を行ってください。 「初期設定をする」（→ P.26）

地上デジタル放送が映らない

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体にきちんと接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。 参照 アンテナケーブルの接続方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
お住まいの地域が地上デジタル放送の放送エリアではない	お住まいの地域に地上デジタル放送が開局していない場合は、地上デジタル放送が映りません。 地上デジタル放送の放送エリアを確認するには、社団法人デジタル放送推進協会のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）（2007 年 4 月現在）をご覧ください。 なお、サービスエリア内であっても、地形やビルなどによって電波がさえぎられる場合や電波が弱い場合などにより、視聴できないことがあります。
地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナを使用していない	地上デジタル放送対応の UHF アンテナを接続してください。 参照 アンテナケーブルの接続方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
B-CAS カードが正しく挿入されていない	B-CAS カードが正しく挿入されていないと、地上デジタル放送を見ることができません。 次のマニュアルをご覧になり、B-CAS カードを正しく挿入してください。 参照 B-CAS カードのセット方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」→「B-CAS カードをセットする」
アンテナ設定が正しくされていない	「DigitalTVbox」の「かんたん設定」でアンテナ設定を行ってください。 「初期設定をする」（P.26）
CATV の伝送方式が対応していない	CATV で地上デジタル放送をご利用になる場合、CATV 会社によりデータの伝送方式が異なります。このパソコンが対応している伝送方式は、次のとおりです。 • DESKPOWER、TEO の場合：同一周波数パススルー方式、または周波数変換パススルー方式 • BIBLO の場合：同一周波数パススルー方式 伝送方式をご契約の CATV 会社にご確認ください。

サウンドデバイスが正しく選択されていない（TEOをお使いの方）	お使いの環境に合わせてサウンドデバイスを正しく選択しないと、「DigitalTVbox」が起動しません。お使いのディスプレイやテレビの接続方法に合わせてサウンドデバイスを選択してください。 • HDMIケーブルで市販のテレビをパソコン本体のHDMI出力端子に接続している場合 「Realtek HDMI Output」に設定してください。 • 音声ケーブルでパソコン本体のラインアウト端子に接続している場合 「スピーカー」に設定してください。 • 光デジタルオーディオケーブルでパソコン本体の光デジタルオーディオ出力端子に接続している場合 「Realtek Digital Output」に設定してください。 参照 サウンドデバイスの設定方法 『画面で見るマニュアル』>「000190」で検索 →「音量を調節する」
DVI-VGA変換アダプタを使用してアナログディスプレイに接続している（TEOをお使いの方）	アナログディスプレイやHDCP非対応のテレビやディスプレイでは「DigitalTVbox」が起動しません。 HDMIケーブルで市販のテレビ（HDCP対応）と接続する、またはDVI（HDCP対応）ディスプレイを接続してください。
HDCP非対応のテレビやディスプレイをDVI端子に接続している（TEOをお使いの方）	

地上デジタル放送の映像が乱れる、コマ落ちする

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

UHFアンテナの向きが違う	デジタル放送の送信搭の方向が現在のアナログ放送と異なる場合は、アンテナの向きを変えてください。
電波が弱い	アンテナの受信レベルを画面で確認しながらアンテナを調整してください。 アンテナの受信レベルの確認方法については、P.33のPOINTをご覧ください。
アンテナケーブルの接続がゆるい	アンテナケーブルがパソコン本体のコネクタにしっかり接続されているか確認してください。また、アンテナケーブルはノイズの入りにくいF型ネジ式コネクタの形状のものをお使いください。
分配器を使用していることで電波が弱くなっている	分配器を使用している場合は、分配器を外して壁のアンテナコネクタと直結してみてください。
分波器を使用していない	BS・110度CSデジタル放送とアンテナ線が混合している環境の場合は、分波器をお使いください。

BS・110度CSデジタル放送が映らない

（ハイビジョン･テレビチューナー（地上･BS･CSデジタル放送用）搭載の機種のみ）

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体にきちんと接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。 参照 アンテナケーブルの接続方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
BS・110度CSデジタル放送対応アンテナを使用していない	BS・110度CSデジタル放送を見るには、BS・110度CSデジタル放送対応アンテナや、ブースター、ケーブルなどが必要です。 参照 アンテナケーブルの接続方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
アンテナ電源がオンになっていない	BS・110度CSデジタルアンテナを個別で設置している環境の場合、アンテナ電源をオンに設定する必要があります。 また、分配器や分波器をご利用の場合は、接続しているコネクタが通電に対応しているかどうかをご確認ください。
有料放送の申し込みをしていない	有料放送の番組を見るには、別途申し込みをする必要があります。詳しくは、各放送局にお問い合わせください。
B-CASカードが正しく挿入されていない	B-CASカードが正しく挿入されていないと、デジタル放送を見ることができません。 次のマニュアルをご覧になり、B-CASカードを正しく挿入してください。 参照 B-CASカードのセット方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」→「B-CASカードをセットする」
アンテナ設定が正しくされていない	「DigitalTVbox」の「かんたん設定」でアンテナ設定を行ってください。 「初期設定をする」（→ P.26）

サウンドデバイスが正しく選択されていない（TEOをお使いの方）	お使いの環境に合わせてサウンドデバイスを正しく選択しないと、「DigitalTVbox」が起動しません。お使いのディスプレイやテレビの接続方法に合わせてサウンドデバイスを選択してください。 ・HDMI ケーブルで市販のテレビをパソコン本体の HDMI 出力端子に接続している場合 「Realtek HDMI Output」に設定してください。 ・音声ケーブルでパソコン本体のラインアウト端子に接続している場合 「スピーカー」に設定してください。 ・光デジタルオーディオケーブルでパソコン本体の光デジタルオーディオ出力端子に接続している場合 「Realtek Digital Output」に設定してください。 参照 サウンドデバイスの設定方法 『画面で見るマニュアル』>「000190」で検索 →「音量を調節する」
DVI-VGA 変換アダプタを使用してアナログディスプレイに接続している（TEO をお使いの方）	アナログディスプレイや HDCP 非対応のテレビやディスプレイでは「DigitalTVbox」が起動しません。 HDMI ケーブルで市販のテレビ（HDCP 対応）と接続する、または DVI（HDCP 対応）ディスプレイを接続してください。
HDCP 非対応のテレビやディスプレイを DVI 端子に接続している（TEO をお使いの方）	

BS・110 度 CS デジタル放送の映像が乱れる、コマ落ちする

（ハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CS デジタル放送用）搭載の機種のみ）

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

雨、強風などの悪天候により、アンテナが揺れたり、電波が弱くなっている	BS・110 度 CS デジタル放送は、雨、雪、雷雲などの悪天候により、衛星からの電波が弱くなることがあります。天候の回復を待ってください。 また、このとき録画した番組は、正常に再生できないことがあります。
電波が弱い	アンテナの受信レベルを画面で確認しながらアンテナの向きを調整してください。 アンテナの受信レベルの確認方法については、P.33 の POINT をご覧ください。
アンテナケーブルの接続がゆるい	ケーブルが本体のコネクタにしっかりささっているか確認してください。また、アンテナケーブルはノイズの入りにくいＦ型ネジ式コネクタの形状のものをご使用ください。

分配器を使用していることで電波が弱くなっている	分配器を使用している場合は、分配器を外して壁のアンテナコネクタと直結してみてください。
	アンテナケーブルをパソコン本体に直接接続してください。
分波器を使用していない	地上デジタル放送と BS・110 度 CS デジタル放送のアンテナ線が混合している環境の場合は、分波器をお使いください。

BS デジタル放送で、画面左下に NHK の受信料支払いに関するメッセージが出る

（ハイビジョン･テレビチューナー（地上･BS･CS デジタル放送用）搭載の機種のみ）

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

NHK と受信契約をしていない	NHK と受信契約をすると、メッセージ画面が表示されなくなります。受信契約をする場合は、電話でお申し込みください。

音が聞こえない／変な音が聞こえる

スピーカーから音が聞こえない

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

音量が小さすぎる	リモコンの音量ボタンで音量を調節してください。 参照 リモコンの音量ボタン 『画面で見るマニュアル』>「000320」で検索 →「各部の名称と働き：リモコン」 BIBLO をお使いの場合、リモコンの音量ボタンの代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンで音量を調節することもできます。
パソコン本体にヘッドホンが接続されている	パソコン本体にヘッドホンが接続されていると、スピーカーから音が出ません。ヘッドホンを抜いてください。 参照 ヘッドホン端子 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「各部の名称と働き」
ビデオ入力の音声ケーブルが接続されていない（TEO を除く）	本製品および映像機器に音声ケーブルを正しく接続してください。 参照 外部映像機器の接続のしかた 『画面で見るマニュアル』>「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」
サウンドデバイスが正しく選択されていない（TEO をお使いの方）	接続方法によって選択するサウンドデバイスが違います。 お使いのディスプレイやテレビの接続方法に合わせてサウンドデバイスを選択してください。 ・HDMI ケーブルで市販のテレビをパソコン本体の HDMI 出力端子に接続している場合 「Realtek HDMI Output」に設定してください。 ・音声ケーブルでパソコン本体のラインアウト端子に接続している場合 「スピーカー」に設定してください。 ・光デジタルオーディオケーブルでパソコン本体の光デジタルオーディオ出力端子に接続している場合 「Realtek Digital Output」に設定してください。 参照 サウンドデバイスの設定方法 『画面で見るマニュアル』>「000190」で検索 →「音量を調節する」

スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

パソコンの近くで携帯電話、PHS などの電波を発生する装置を使用している	故障ではありません。携帯電話、PHS などをパソコンから離してお使いになるか、使用をおやめください。

チャンネル切り換え時に一瞬雑音が聞こえる

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

受信できないチャンネルを選択した	他のチャンネルを選択してください。 「テレビを見る」（→ P.40）

操作が効かない

リモコンが効かない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換してください。 参照 リモコンの乾電池の入れ方 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンに乾電池を入れる」
リモコンの電池の使用推奨期限が過ぎている	電池には使用推奨期限が明記されています。使用推奨期限を確認してください。使用推奨期限が過ぎていると、正常に動作しないことがあります。
リモコンの電池が正しい向きに入っていない	電池の極性（＋－）を正しい向きにして入れてください。電池が正しい向きに入っていないと、リモコンは動作しません。 参照 リモコンの乾電池の入れ方 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンに乾電池を入れる」
電源ケーブルが正しく接続されていない（DESKPOWER、TEO をお使いの方）	電源ケーブルを正しく確実に接続してください。 参照 『スタートガイド１　設置編』 →「電源ケーブルを接続する」
AC アダプタが正しく接続されていない（BIBLO をお使いの方）	AC アダプタを正しく確実に接続してください。 参照 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「AC アダプタを接続する」
液晶ディスプレイが正しく接続されていない（DESKPOWER CE シリーズをお使いの方）	液晶ディスプレイを正しく接続してください。
リモコンの PC/TV スイッチが TV 側になっている［注 1］	リモコンの PC/TV スイッチを PC 側にしてください。

3

困ったときのQ＆A

リモコン受光部に蛍光灯などの強い照射光が当たっている [注 2]	パソコン本体またはディスプレイの向き、設置場所を変えてください。
リモコンの信号がリモコン受光部に届いていない [注 2]	リモコンをリモコン受光部に正しく向けて操作してください。
リモコンからの命令をパソコンが正しく受信していない [注 2]	リモコンがリモコン受光部に正しく向いていなかったり、リモコンとパソコン本体の間に障害物などがあったりすると、リモコンは正しく動作しません。 参照 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンをお使いになる場合の注意」
リモコンマネージャーが起動していない [注 2]	リモコンをお使いになる場合は、「リモコンマネージャー」が起動している必要があります。画面右下の通知領域にが表示されているかどうか、確認してください。表示されていない場合は、（スタート）→「すべてのプログラム」→「リモコンマネージャー」→「リモコンマネージャー」の順にクリックします。通知領域にが表示されたことを確認してください。 また、「必ず実行してください」を実行していないと、リモコンマネージャーが正常に動作しないことがあります。 参照 「必ず実行してください」について 『スタートガイド 2 セットアップ編』 →「「必ず実行してください」を実行する」
リモコンマネージャーがインストールされていない [注 2]	リカバリなどを行った後に、リモコンマネージャーがインストールされていないと、リモコンをお使いになることはできません。 参照 リモコンマネージャーのインストール方法 『画面で見るマニュアル』 >「200230」で検索 →「FM かんたんインストール」
市販のテレビ用の設定をしていない [注 3]	パソコンに接続した市販のテレビでリモコンをお使いになる場合は、事前に設定をする必要があります。 参照 市販のテレビでリモコンを使う場合の設定方法 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「市販のテレビでリモコンを使う」

注 1：TEO をお使いの方で、「DigitalTVbox」、「MyMedia」、「WinDVD」をお使いになる場合
注 2：「DigitalTVbox」、「MyMedia」、「WinDVD」をお使いになる場合
注 3：TEO をお使いの方で、市販のテレビをお使いになる場合

デジタル放送の双方向通信サービスが利用できない

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

電話回線または LAN を接続していない	デジタル放送の双方向通信サービスを利用するには、電話回線または LAN を接続している必要があります。 「DigitalTVbox」のメニュー画面で「設定」→「通信設定」の順に選択し、電話回線の場合は「電話回線設定」と「インターネット接続設定（ダイヤルアップ）」、LAN で接続する場合は「インターネット接続設定（LAN）」を設定する必要があります。 「DigitalTVbox 取扱説明書」をご覧になり、お使いの環境に合わせて設定してください。 また、「インターネット接続設定（LAN）」では B フレッツ、フレッツ ADSL で ONU や ADSL モデムをパソコンに直接接続している場合は「WAN ミニポート（PPPOE）」、それ以外の場合は「Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet」を選択してください。 参照 「DigitalTVbox 取扱説明書」 ・（スタート）→「すべてのプログラム」→「pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 取り扱い説明書」→「各種設定」→「通信設定」の順にクリック 参照 インターネットの接続設定 『画面で見るマニュアル』 →「インターネット／E メール」→「インターネットに接続するための設定」

省電力状態にならない

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

番組表データを取得中の状態である	番組表の取得中は、自動的に省電力状態になりません。詳しくは「テレビを見るときの注意」（P.20）をご覧ください。

録画できない

Q ディスクをセットすると、「このディスクでは録画できません」と表示される

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

UDF2.0 形式でフォーマットされていない	ディスクを確認してください。このディスクに録画をする場合は、ディスクのフォーマット（初期化）を行ってください。 「DVD-RAM をフォーマットする」（→ P.36）
パソコンのデータが記録されている	

Q ディスクをセットして録画ボタンを押しても、地上アナログ放送をDVD に録画できない

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD-RAM が認識されていない	DVD-RAM が認識されるまでには時間がかかります。「ディスクのロード中」の表示が消えてから再度録画ボタンを押してください。
「保存場所」が「HDD」に設定されている	「保存場所」が「HDD」に設定されていると、ハードディスクに録画され、DVD-RAM に録画されません。DVD-RAM に録画したい場合は、保存場所を「DVD」に設定してください。 「録画の設定をする」（→ P.61）

録画ボタンを押すと、「ディスクがありません」というメッセージが表示される

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ディスクが正しくセットされていない	ディスクをCD/DVDドライブに正しくセットし直してください。 参照 ディスクのセット／取り出し方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」または「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」
ディスクが正常に読み込まれていない	一度CD/DVDドライブのトレーを開いてディスクを確認し、トレーを閉め直してください。 参照 ディスクのセット／取り出し方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」または「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」
CD/DVDドライブのトレーが閉まっていない（BIBLOをお使いの方）	ディスクが正しくセットされていることを確認し、カチッと音がするまで、CD/DVDドライブのトレーを押し込んでください。 参照 ディスクのセット／取り出し方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」または「CD/DVD/Blu-ray Discを使う」

「DigitalTVbox」でアナログ放送の番組表がダウンロードができない（DESKPOWER、BIBLO をお使いの場合）「G-GUIDE」で番組表がダウンロードできない（TEO をお使いの場合）

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

インターネットに接続していない	テレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。 参照 光ファイバー（FTTH）、ADSL、ケーブルテレビ（CATV）、携帯電話・PHS、ISDN 回線の接続方法や設定方法 ・各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアル 参照 一般の電話回線（アナログ）の設定方法 『画面で見るマニュアル』＞「413015」で検索 →「一般の電話回線（アナログ）」
「Norton Internet Security」のファイアウォールの設定をご購入時の状態から変更している	「Norton Internet Security（ノートン インターネット セキュリティ）」のファイアウォールの設定をご購入時の状態から変更しており、「DigitalTVbox」または「G-GUIDE」の通信が遮断されていることが考えられます。「Norton Internet Security」の使い方については、「Norton Internet Security」のマニュアルをご覧ください。 参照 「Norton Internet Security」のマニュアル ・「Norton Internet Security」の画面の左側にあるメニューから「ヘルプ」をクリック 参照 株式会社シマンテックのお問い合わせ窓口 ・「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。 『サポート＆サービスのご案内』 →「サポートのご案内」→「困ったときの解決ステップ」 →「STEP3 サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

メッセージが表示される

Q デジタル放送で、メッセージが表示される

表示されるメッセージから次のような原因が考えられます。ご確認ください。

メッセージ	原因・対処
低階層に切り替わりました。天候およびアンテナがきちんと接続されているかご確認下さい。 コード：E201	天候が不安定でアンテナレベルが低下しているとき、またはアンテナがきちんと接続されていない場合に表示されます。 天候に問題がない場合は、アンテナの接続を確認してください。 参照 アンテナケーブルの接続方法 『ＦＭＶ取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
信号が受信できません。天候およびアンテナがきちんと接続されているかご確認下さい。 コード：E202	
放送波、録画番組内にデータエラーが検出されました。正常に受信できません。天候を確認ください。天候が問題なければ、アンテナレベルが 60 以上かアンテナ接続を確認ください。	
接続アンテナのショートを検出しました。アンテナとの接続を確認して下さい。 コード：E209	アンテナとパソコンの接続に問題があります。 古いアンテナやケーブルを使用している場合にこのメッセージが出ることがあります。
現在放送されていません。 コード：E203	このチャンネルは現在、放送休止中です。 チャンネルを変えるなどして、他の番組をお楽しみください。
このチャンネルは存在しません。 コード：E204	存在しないチャンネルが選択されています。 チャンネル番号が間違っていないか、確認してください。

<table>
<tr><td>このB-CASカードは使用できません。B-CAS社カスタマーセンターへご連絡ください。</td><td rowspan="2">B-CASカードに何らかの問題が発生していますので、次の窓口までお問い合わせください。
（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
（B-CAS）カスタマーセンター
電話番号　0570-000-250
（受付時間　10:00～20:00）</td></tr>
<tr><td>B-CASカードの交換が必要です。B-CAS社カスタマーセンターへご連絡ください。</td></tr>
</table>

付 録

テレビ番組の録画データについて

録画データの保存先について

「DigitalTVbox」の録画データの保存先は、次のようになっています。

D:¥DTVapp

C:¥DTVapp

画質モードと録画時間について

FMV では、地上アナログ放送を録画するときの画質を選ぶことができます。高画質になるにしたがってビットレート（データの転送量）が高くなり、ビットレートが高くなるほど、時間あたりで必要なハードディスクや DVD-RAM の容量が多くなります。すべての番組を高画質で録ると、ハードディスクや DVD-RAM の空き容量が早く少なくなってしまいます。例えば、大事な番組は高画質で録って、一度見ればおしまいの番組は標準画質で録るなど、番組によって画質モードを使い分けると良いでしょう。

なお、長時間モードや超長時間モードなどで録画すると、画質は若干粗くなります。

アナログ放送での録画画質モードと録画時間

ハードディスク録画の目安

録画画質モード	1 時間の録画に必要なハードディスクの容量
高画質（XP）	約3600MB（約3.6GB）
標準画質（SP）	約1800MB（約1.8GB）
長時間（LP）	約900MB（約0.9GB）
超長時間（EP）	約450MB（約0.45GB）

※上記の表では 1GB を 1000MB と計算しています。

DVD-RAM 録画の目安

録画画質モード	片面ディスク（4.7GB）	両面ディスク（9.4GB）
高画質（XP）	約1時間	約2時間
標準画質（SP）	約2時間	約4時間
長時間（LP）	約4時間	約8時間
超長時間（EP）	約8時間	約16時間

POINT

◆「超長時間」画質で録画された映像は、最も長い時間の録画が可能ですが、映像の内容によっては、画質が非常に粗くなります。スポーツなどの動きが早い映像や場面の切り換わりが多い映像の録画には適していません。

◆ハードディスクの空き容量（録画可能時間）は、ソフトウェアや Windows の動作などにより増減することがあります。空き容量を増やしたい場合は、次のマニュアルをご覧ください。

参照 ハードディスクの空き容量の増やし方
『画面で見るマニュアル』>「920350」で検索
→「ハードディスクの空き容量を増やす」

付録

デジタル放送での放送番組の種別と録画時間

ハードディスク録画の目安

放送番組の種別	1 時間の録画に必要なハードディスクの容量
地上デジタル放送 （ハイビジョン放送）	約7500MB（約7.5GB）
地上デジタル放送 （標準放送）	約4800MB（約4.8GB）
BS・110 度CSデジタル放送 （ハイビジョン放送）	約10500MB（約10.5GB）
BS・110 度CSデジタル放送 （標準放送）	約4800MB（約4.8GB）

※上記の表では 1GB を 1000MB と計算しています。

DVD-RAM 書き込みの目安

録画画質モード	片面ディスク（4.7GB）	両面ディスク（9.4GB）
高画質（XP）	約1時間	約2時間
標準画質（SP）	約2時間	約4時間
長時間（LP）	約4時間	約8時間

Blu-ray Disc 書き込みの目安

放送番組の種別	BD-RE（25GB）	BD-RE DL（50GB）
地上デジタル放送 （ハイビジョン放送）	約3時間	約6時間
地上デジタル放送 （標準放送）	約4.5時間	約9時間
BS/CS デジタル放送 （ハイビジョン放送）	約2.2時間	約4.5時間
BS/CS デジタル放送 （標準放送）	約4.5時間	約9時間

索引